

山梨市住民意向調査 報 告 書

令和4年12月

目 次

1. 調査概要	1
① 調査の目的	1
② 調査時期	1
③ 調査対象	1
④ 調査方法	1
⑤ アンケート内容	1
⑥ 回収結果	2
2. 回答者の属性	3
① 性別	3
② 年齢	4
③ 居住地区	5
④ 居住年数	6
⑤ 職業	7
⑥ 通勤・通学先	7
3. 山梨市の主な施策に対する満足度、今後の重要度	8
4. 第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について	10
① 今後の住まいに対する考え	10
② 鉄道やバスなどの公共交通機関の満足度	11
③ 老後の備えの不安	12
④ スポーツイベントや体育行事への参加状況	13
⑤ かかりつけ医について	14
⑥ 商品やサービスの購入時の日ごろからトラブル回避を心がけている市民の割合	15
⑦ 65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合	16
⑧ 65歳以上で生きがい、やりがいを感じる人の割合	16
⑨ 65歳以上で訪問診療を受けている人の割合	17
5. 防災について	18
① 災害発生時の避難場所の認識	18
② 災害に強いまちづくりを推進するための取り組み	18
③ 災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄	19
④ 自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況	19
⑤ 避難場所の確認	20
6. 子育て環境について	23
① 学校環境に対する親の満足度	23
7. 環境について	24
① 市の自然の豊かさに対する満足度	24
② 市内公園の満足度	24
③ 環境保全活動への参加状況	25
8. 社会資本総合整備計画について	26
① 山梨市駅南側に在住している人の山梨市駅の利用満足度	26
② 山梨市駅南周辺地域の歩道の利用状況	26

9. 男女共同参画について	27
① 市の子育て支援体制の充実	27
② 男女共同参画について	27
10. 健康増進、特定健診等について	29
① 市が実施する健診の受診状況	29
② 健診を受診しない理由	29
11. 介護保険事業計画について	30
① 認知症罹患後の生活について	30
② フレイルの予防方法について	30
③ 成年後見人制度の認知度	31
12. 生涯学習について	32
① 「生涯学習」という言葉の周知度	32
② この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的	32
③ 地区公民館事業への参加状況	33
④ 地区公民館の利用状況	34
⑤ 地区公民館の利用頻度	34
⑥ 地区公民館事業に参加しない・地区公民館を利用しない理由	35
⑦ 教室・講座の希望	35
13. 図書館について	36
① 図書館の利用頻度	36
② 図書館の利用目的	36
③ 図書館を利用しようと思う理由	37
14. 歴史文化について	38
① 歴史文化イベントへの参加状況	38
② 歴史文化イベントへの参加頻度	38
15. 第2次山梨市観光振興計画について	39
16. 市の情報発信について	39
17. 行政のデジタル化について	40
18. アンケート調査票	42

1. 調査概要

① 調査の目的

山梨市の主な施策に対する、市民の満足度や必要度を把握し、住民のニーズに対応した施策を推進するための基礎資料とする。併せて、総合計画に示された指標についても確認する。

② 調査時期

アンケート期間：令和4年9月28日(水)～10月16日(日)

③ 調査対象

20歳以上の市民 2,000人を対象とした。

標本抽出方法としては、市域を旧市町村 3 区域に分け、母集団の大きさに応じて住民基本台帳から層化無作為抽出を行った。

④ 調査方法

郵送配付・郵送回収、オンライン回答方式

⑤ アンケート内容

大項目	小項目	対応設問	設問
回答者について	性別	問1	1
	年齢	問2	1
	住居地	問3	1
	山梨市内への居住年数	問4	1
	職業	問5	1
	通勤・通学先	問6	1
市の主な施策に対する満足度、今後の重要度	施策に対する満足度と今後の重要度の認識	問7	52
第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について	公共交通機関の満足度	問8	1
	老後の備えの不安	問9	1
	スポーツイベントや体育行事の参加状況	問10	1
	かかりつけ医	問11	1
	商品やサービスの購入時等の日ごろからのトラブル回避	問12	1
	65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合	問13	1
	65歳以上で、生きがい、やりがいを感じる人の割合	問14	1
	65歳以上で訪問診療を受けている人の割合	問15	1
防災について	今後の住まい	問16	1
	災害発生時の避難場所の認識	問17	1
	災害に強いまちづくりを推進するための取り組み	問18	7
	災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄	問19	1
	自主防災組織の防災訓練や講習会の参加状況	問20	1
	災害発生時の避難場所の確認	問21	1
子育て環境について	気象情報・防災情報を得る手段	問22	1
	市の子育て支援体制に対する満足度	問23	1
	学校環境に対する親の満足度	問24	1
環境について	市の自然の豊かさに対する満足度	問25	1
	環境保全活動への参加状況	問26	1
	市内公園の満足度	問27	1
公園について	笛吹川フルーツ公園の満足度	問28	1
	笛吹川フルーツ公園の満足度の理由	問29	1
	笛吹川フルーツ公園が地域から支持・利用されるのに必要なこと	問30	1
	山梨市駅南側に在住している人の山梨市駅の利用満足度	問31	1

社会資本総合整備について	山梨市駅南周辺地域の歩道の利用状況	問32	1
男女共同参画について	男女共同参画	問33	8
健康増進、特定健診等について	市で行う健診の受診状況	問34	1
	市の検診を受診しない理由	問35	1
介護保険について	認知症罹患後の生活	問36	1
	フレイルの予防方法の認知度	問37	1
成年後見人制度について	成年後見人制度の認知度	問38	1
生涯学習について	「生涯学習」という用語の周知度	問39	1
	この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的	問40	1
	地区公民館事業への参加状況	問41	1
	地区公民館の利用状況	問42	1
	地区公民館の利用頻度	問43	1
	地区公民館事業に参加しない・地区公民館を利用しない理由	問44	1
	教室・講座の希望	問45	1
図書館について	図書館の利用頻度	問46	1
	図書館の利用目的	問47	1
	図書館を利用しようと思う理由	問48	1
歴史文化について	地域の歴史文化に関するイベント等への参加状況	問49	1
行政のデジタル化	市が注力すべきデジタル化の取組み	問50	1
自由記述	まちづくりや行政運営に関する意見や要望	問51	1

⑥ 回収結果

送 付 数:2,000

有効回収数:826 件(うちオンライン回答 203 件)

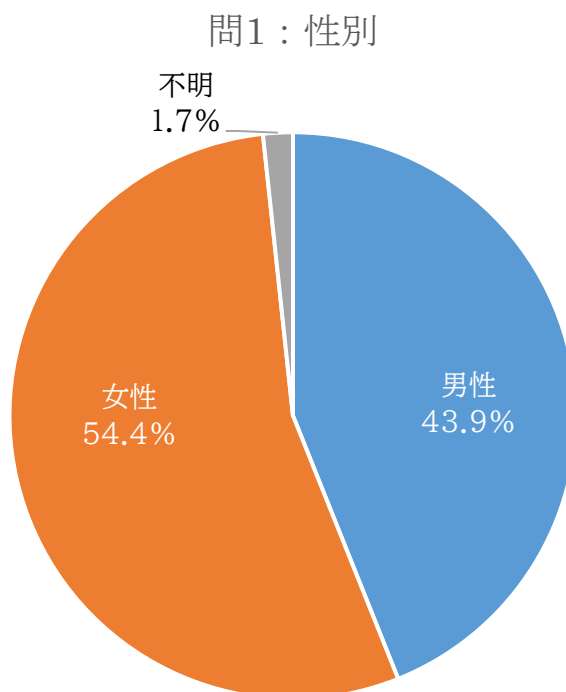
有効回収率:41.3%

※ 各回答項目の構成比は、小数点第二位を四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合もある。

2. 回答者の属性

① 性別

今回のアンケート調査で回答が得られた人のうち、「男性」は 43.9%、「女性」は 54.4%であった。



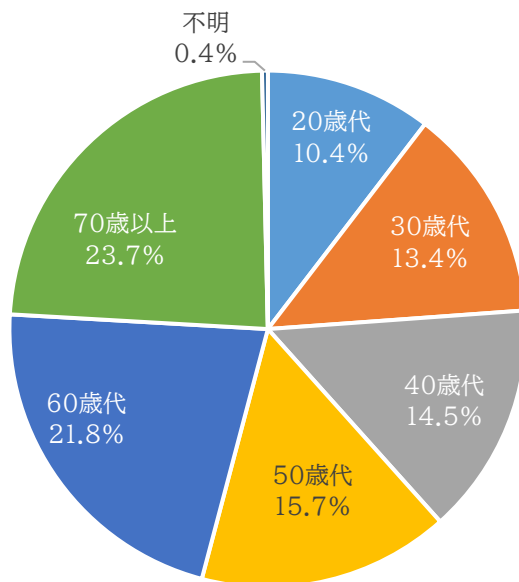
カテゴリ	件	%
男性	363	43.9%
女性	449	54.4%
不明	14	1.7%
計	826	184.0%

② 年齢

今回のアンケート調査に回答した市民の年齢構成は、「70 歳代」(23.7%)が最も多く、以下「60 歳以上」(21.8%)、「50 歳代」(15.7%)、「40 歳代」(14.5%)と続いた。一方、「20 歳代」(10.4%)は最も低い割合であった。

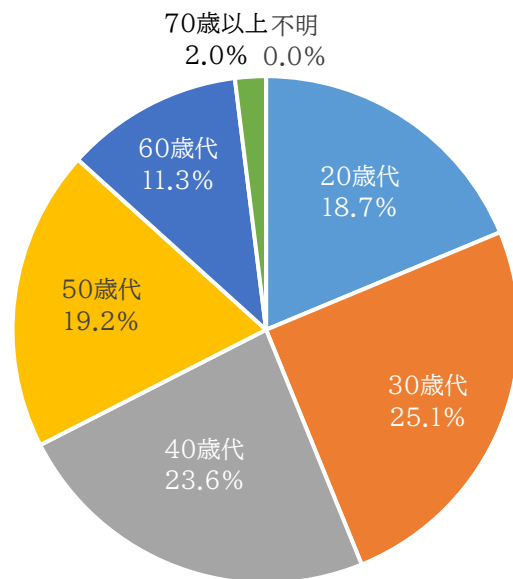
なお、オンライン回答のみで集計した場合、「30 歳代」(25.1%)が最も多く、以下「40 歳代」(23.6%)、「50 歳代」(19.2%)、「20 歳代」(18.7%)と続いた。一方、全体集計で割合が高かった「60 歳代」(11.3%)、「70 歳以上」(2.0%)は低い割合となった。

問2：年齢



カテゴリ	件	%
20 歳代	86	10.4%
30 歳代	111	13.4%
40 歳代	120	14.5%
50 歳代	130	15.7%
60 歳代	180	21.8%
70 歳以上	196	23.7%
不明	3	0.4%
計	826	100.0%

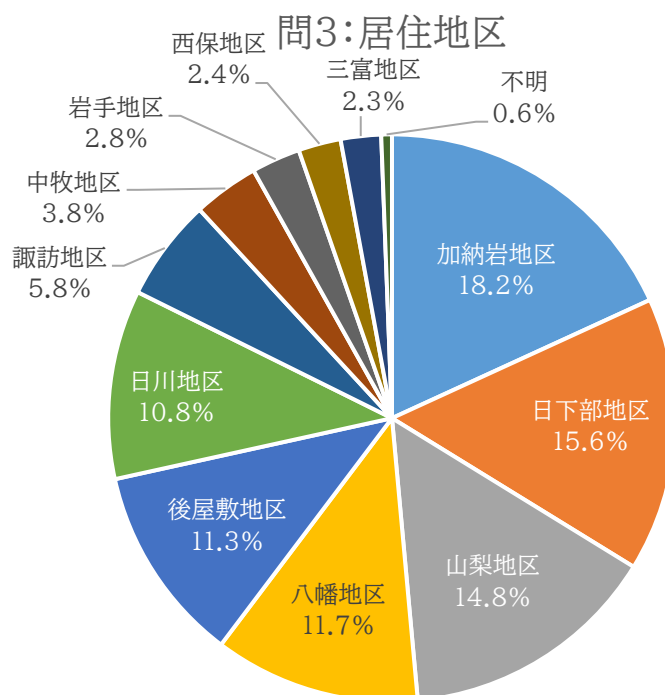
問2：年齢（オンライン回答）



カテゴリ	件	%
20 歳代	38	18.7%
30 歳代	51	25.1%
40 歳代	48	23.6%
50 歳代	39	19.2%
60 歳代	23	11.3%
70 歳以上	4	2.0%
不明	0	0.0%
計	203	100.0%

③ 居住地区

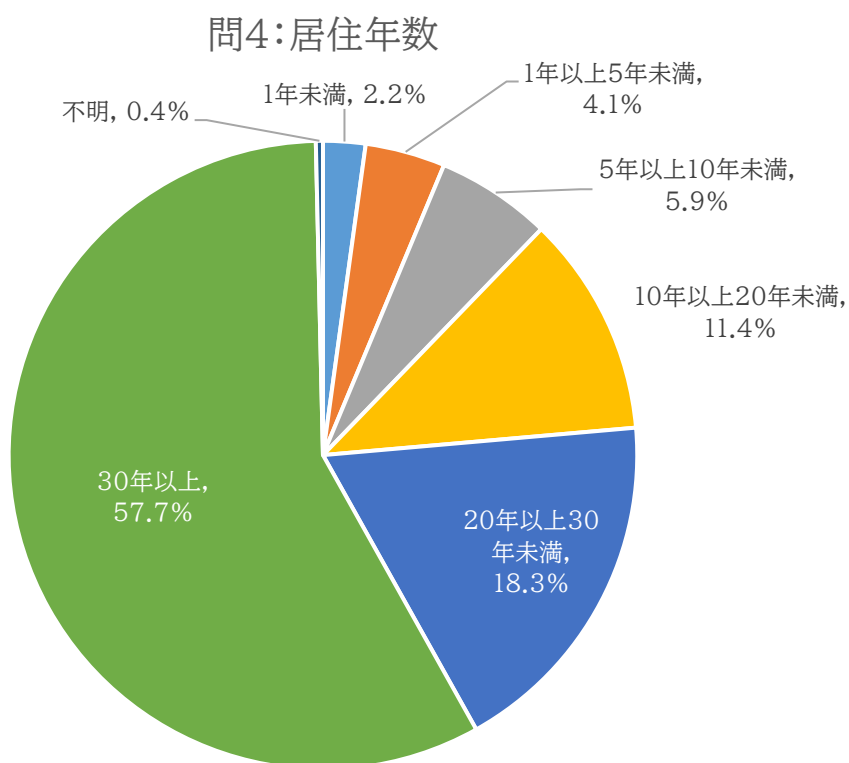
今回のアンケート調査に回答した市民の居住地の割合は、「加納岩地区」(18.2%)最も多く、以下「日下部地区」(15.6%)、「山梨地区」(14.8%)、「八幡地区」(11.7%)、「後屋敷地区」(11.3%)と続いた。



カテゴリ	件	%
加納岩地区	150	18.2%
日下部地区	129	15.6%
山梨地区	122	14.8%
八幡地区	97	11.7%
後屋敷地区	93	11.3%
日川地区	89	10.8%
諏訪地区	48	5.8%
中牧地区	31	3.8%
岩手地区	23	2.8%
西保地区	20	2.4%
三富地区	19	2.3%
不明	5	0.6%
サンプル数	826	100.0%

④ 居住年数

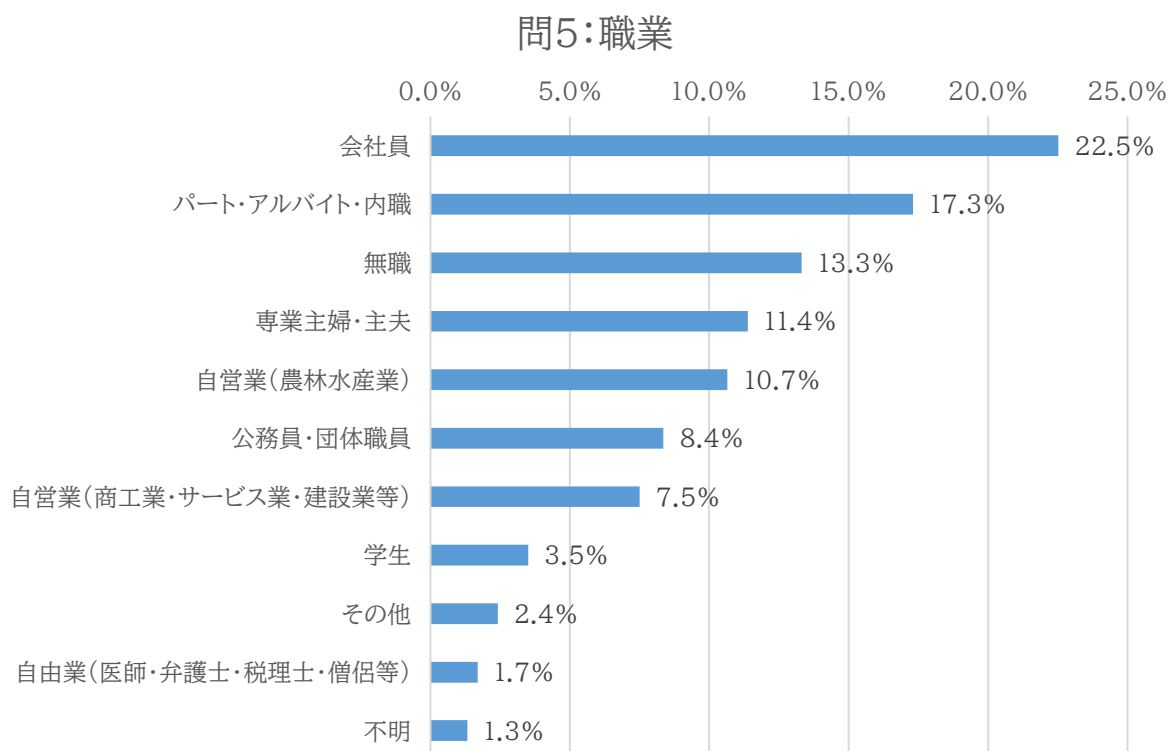
今回のアンケート調査に回答者した市民の本市への居住年数は、「30 年以上」(57.7%)が最も多かった。以下「20 年以上 30 年未満」(18.3%)、「10 年以上 20 年未満」(11.4%)と続いた。居住年数が 10 年以上の回答者が 87.4%を占めている。



カテゴリ	件	%
1年未満	18	2.2%
1年以上5年未満	34	4.1%
5年以上10年未満	49	5.9%
10年以上20年未満	94	11.4%
20年以上30年未満	151	18.3%
30年以上	477	57.7%
不明	3	0.4%
計	826	100.0%

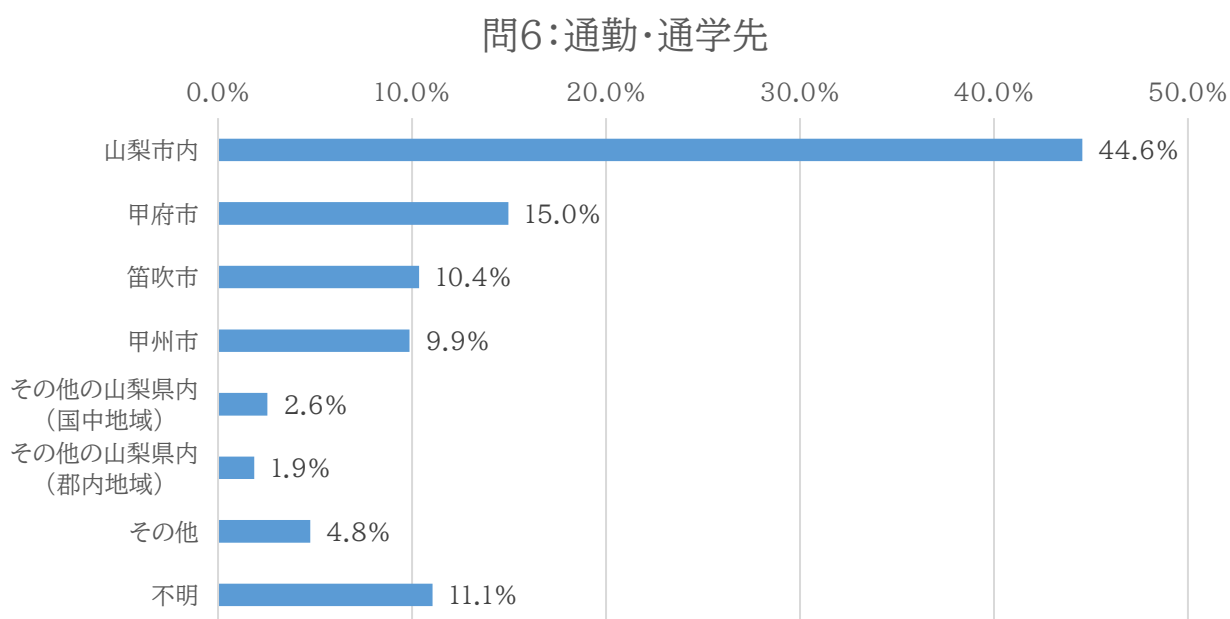
⑤ 職業

今回のアンケート調査に回答した市民の職業は、「会社員」(22.5%)が最も多く、以下、「パート・アルバイト・内職」(17.3%)、「無職」(13.3%)、「専業主婦・主夫」(11.4%)、「自営業(農林水産業)」(10.7%)、「公務員・団体職員」(8.4%)、「自営業(商工業・サービス業・建設業等)」(7.5%)と続いた。



⑥ 通勤・通学先

今回のアンケート調査に回答した市民の通勤・通学先は、「山梨市内」(44.6%)が最も多く、以下「甲府市」が15.0%、「笛吹市」が10.4%、「甲州市」が9.9%と続いた。

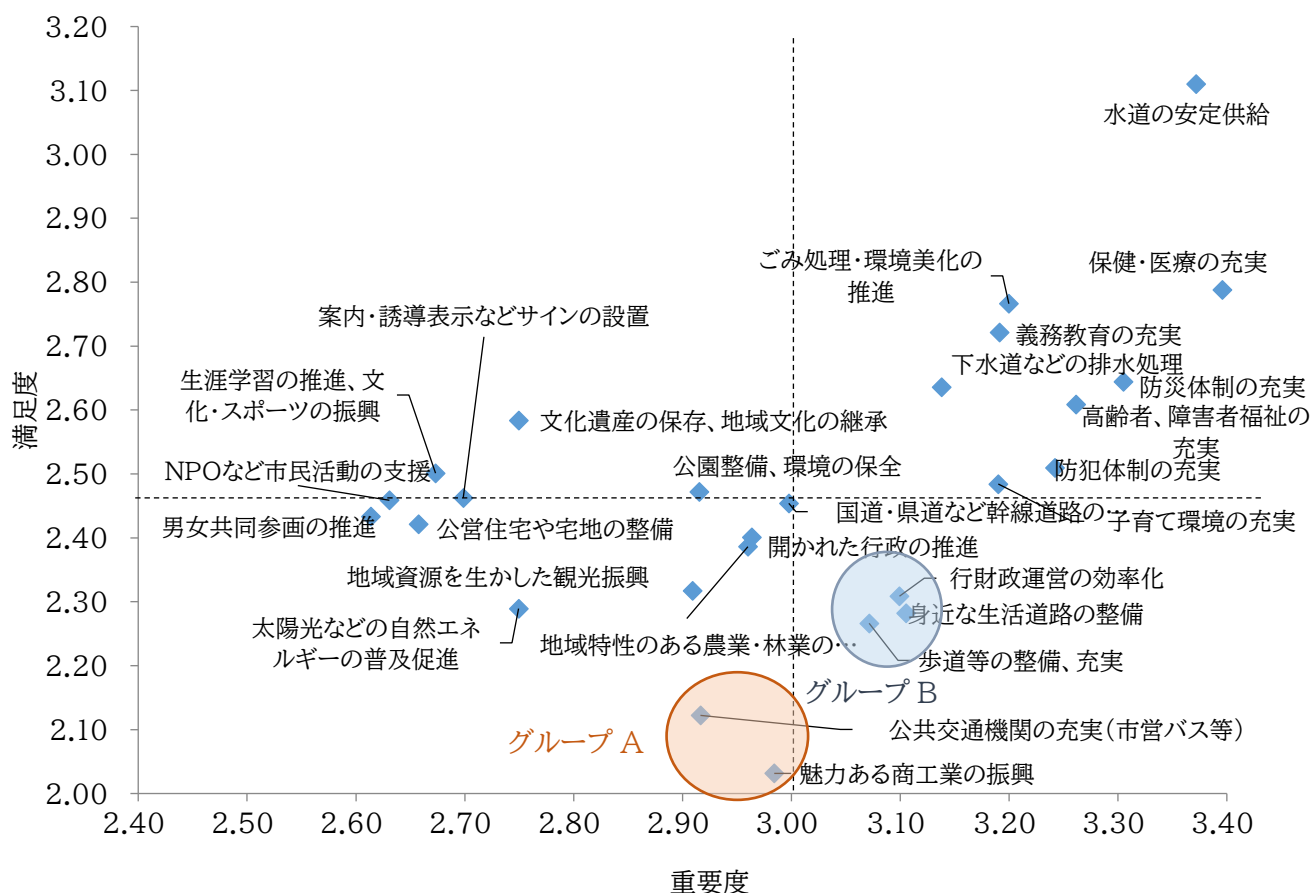


3. 山梨市の主な施策に対する満足度、今後の重要度

市が実施する施策にどの程度満足しているのかということと、今後の各施策をどの程度重要であると考えているのかを、満足度と重要度としてたずねた。

満足度については、「満足している」、「やや満足している」、「やや不満である」、「不満である」の4段階、重要度については、「きわめて重要である」、「かなり重要である」、「まあ重要である」、「あまり重要ではない」の4段階でたずねた。

集計に当たっては、満足度、重要度が高い選択肢から各々4点、3点、2点、1点を割り振り、各施策について回答者の平均点を算出した。この結果について、重要度を横軸に、満足度を縦軸にとり、散布図形式で示した。なお、図中に示した点線は、満足度、重要度の全体の平均値を表している。



グループ A は満足度が特に低くなっているものであり、以下の施策である。

施策	満足度の点数
魅力ある商工業の振興	2.03
公共交通機関の充実(市営バス等)	2.12

グループ B は重要度の認識は高いが、満足度がやや低くなっているものであり、以下の施策である。

施策	満足度の点数	重要度の点数
行財政運営の効率化	2.31	3.10
身近な生活道路の整備	2.28	3.11
身近な生活道路の整備歩道等の整備、充実	2.27	3.07

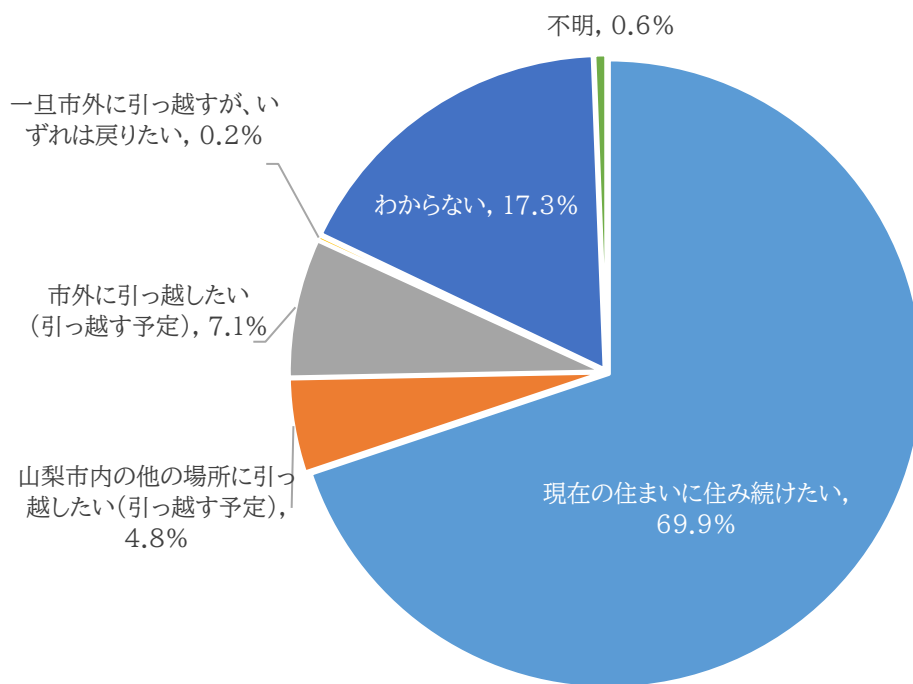
	カテゴリ	満足度	重要度
1	保健・医療の充実	2.79	3.40
2	防災体制の充実	2.64	3.31
3	子育て環境の充実	2.48	3.19
4	水道の安定供給	3.11	3.37
5	高齢者、障害者福祉の充実	2.61	3.26
6	防犯体制の充実	2.51	3.24
7	義務教育の充実	2.72	3.19
8	ごみ処理・環境美化の推進	2.77	3.20
9	下水道などの排水処理	2.64	3.14
10	歩道等の整備、充実	2.27	3.07
11	身近な生活道路の整備	2.28	3.11
12	行財政運営の効率化	2.31	3.10
13	国道・県道など幹線道路の整備	2.45	3.00
14	開かれた行政の推進	2.40	2.96
15	魅力ある商工業の振興	2.03	2.98
16	公共交通機関の充実(市営バス等)	2.12	2.92
17	地域資源を生かした観光振興	2.32	2.91
18	地域特性のある農業・林業の振興	2.39	2.96
19	案内・誘導表示などサインの設置	2.46	2.70
20	公園整備、環境の保全	2.47	2.92
21	文化遺産の保存、地域文化の継承	2.58	2.75
22	公営住宅や宅地の整備	2.42	2.66
23	生涯学習の推進、文化・スポーツの振興	2.50	2.67
24	NPO など市民活動の支援	2.46	2.63
25	男女共同参画の推進	2.43	2.61
26	太陽光などの自然エネルギーの普及促進	2.29	2.75

4. 第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について

① 今後の住まいに対する考え

「現在の住まいに住み続けたい」が69.9%と半数以上の人が市内に住み続けたいとを考えているという結果になった。

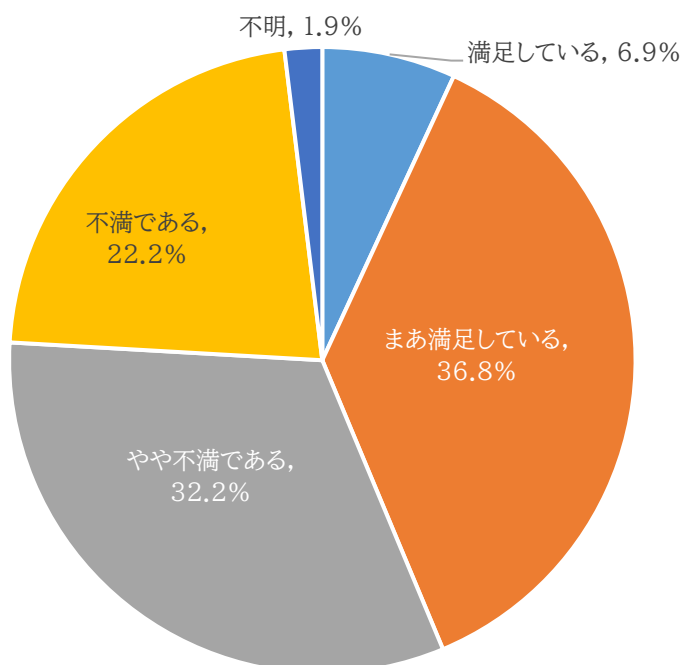
問8:今後の住まいに対する考え



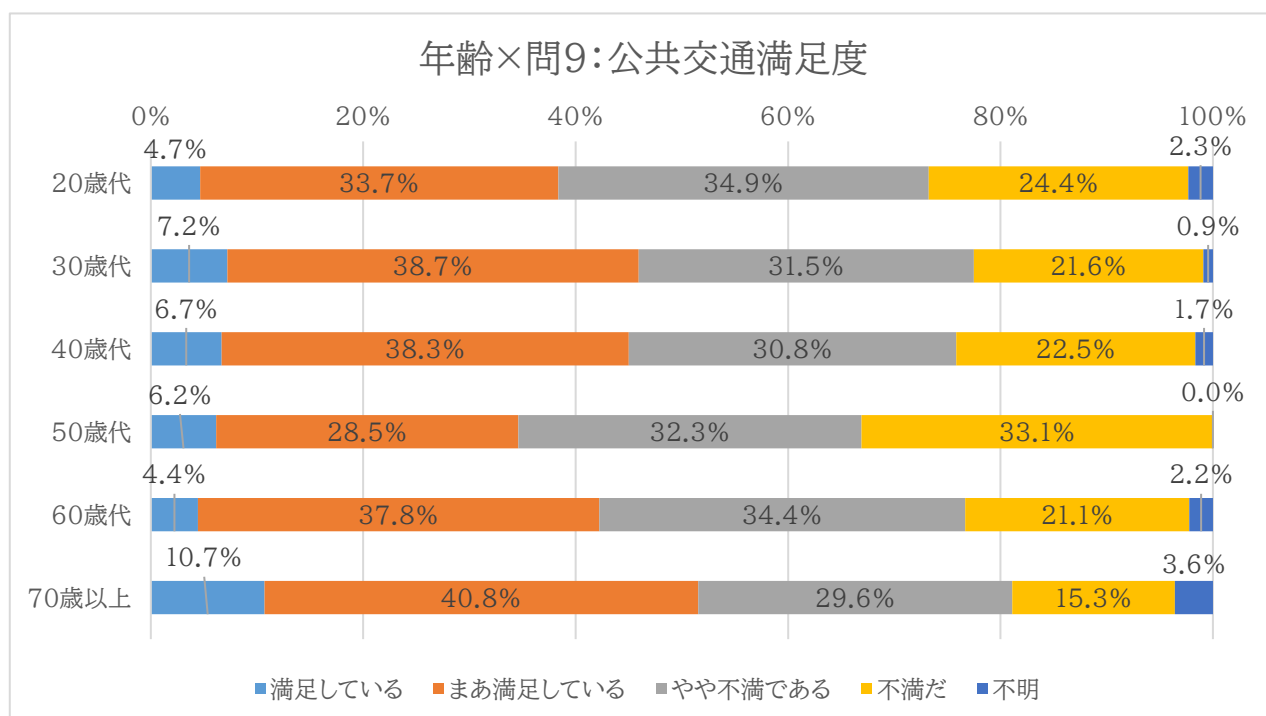
② 鉄道やバスなどの公共交通機関の満足度

鉄道やバスなどの公共交通機関にどの程度満足しているかを、「満足している」、「やや満足している」、「やや不満である」、「不満である」の4段階でたずねた。「満足している」が6.9%、「まあ満足している」が36.8%、「やや不満である」が32.2%、「不満だ」が22.2%という結果だった。

問9：公共交通機関の満足度



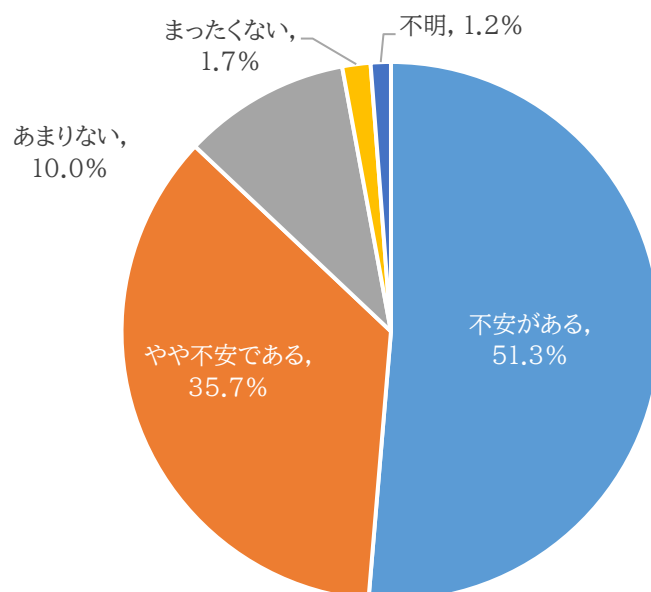
年齢別にみると、「満足している」、「まあ満足している」の合計の割合が一番高かったのは30歳以上の人(57.1%)であった。



③ 老後の備えの不安

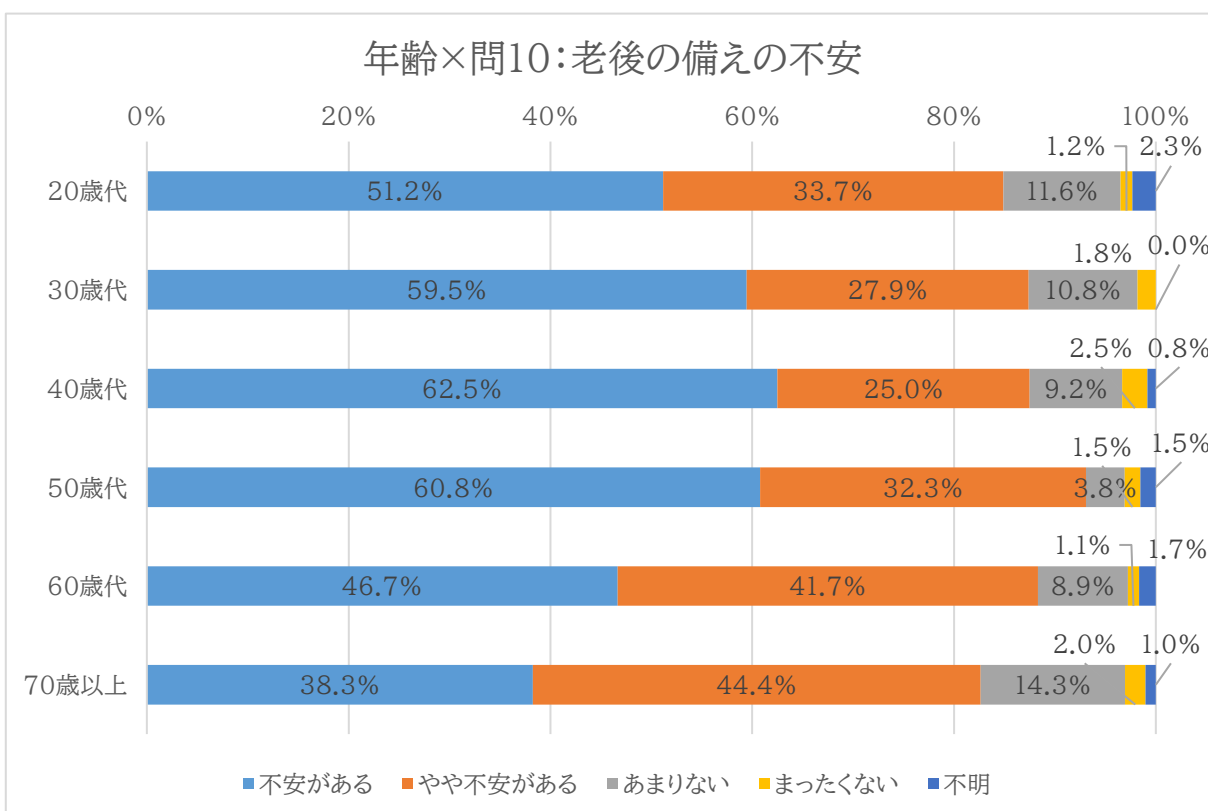
老後の備えの不安についてたずねたところ、「不安がある」が51.3%で最も多かった。以下、「やや不安がある」(35.7%)、「あまりない」(10.0%)、「まったくない」(1.7%)と続いた。

問10：老後の備えの不安



年齢別で見ると、「不安がある」と答えた人の割合が最も高かったのは40歳代(62.1%)であった。次に、50歳代も60.7%と高い割合だった。一方、最も低かったのは70歳以上(38.3%)であった。

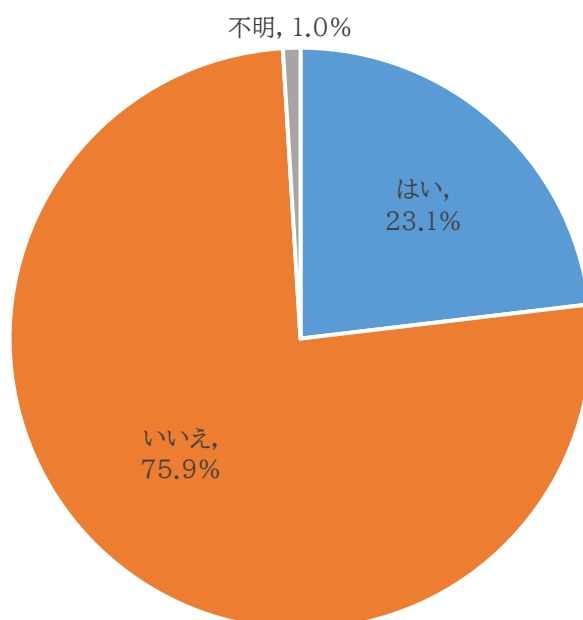
年齢×問10：老後の備えの不安



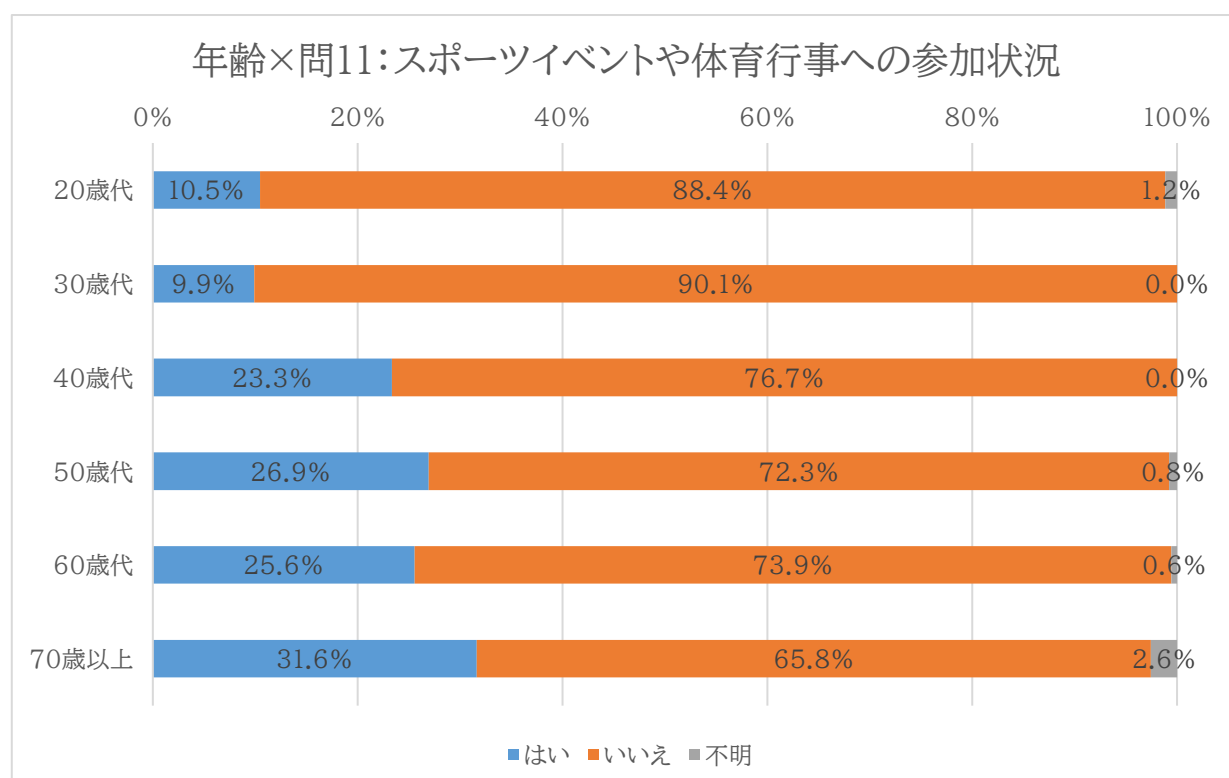
④ スポーツイベントや体育行事への参加状況

スポーツイベントや体育行事に参加しているかたずねたところ、「はい」が23.1%、「いいえ」が75.9%であった。

問11:スポーツイベントや体育行事への参加状況



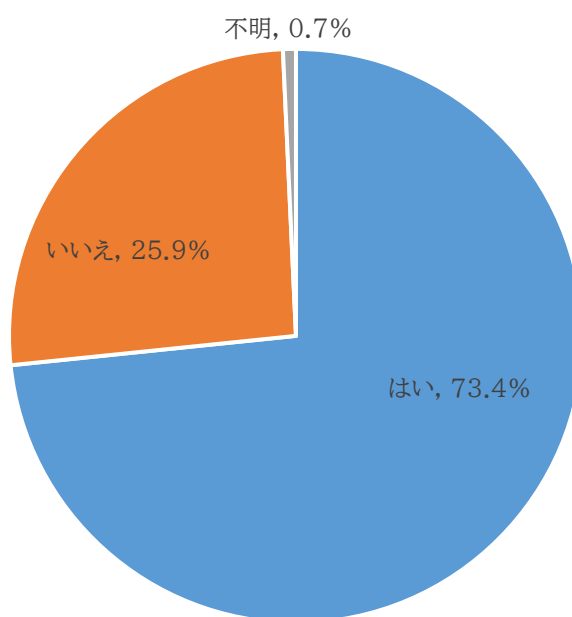
また、年齢別では70歳以上の参加割合が31.6%と一番多かったが、20歳代の参加割合が10.5%と少ないことが分かった。



⑤ かかりつけ医について

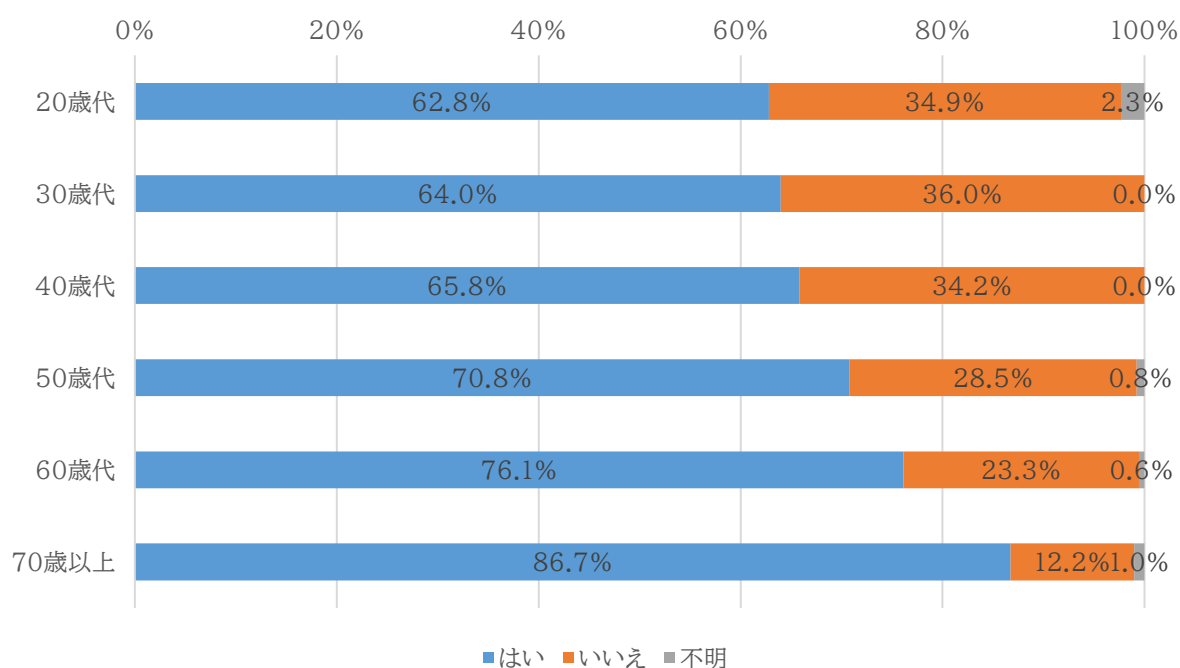
かかりつけ医を決めているかたずねたところ、「はい」が73.4%、「いいえ」が25.9%であった。

問12:かかりつけ医を決めているか



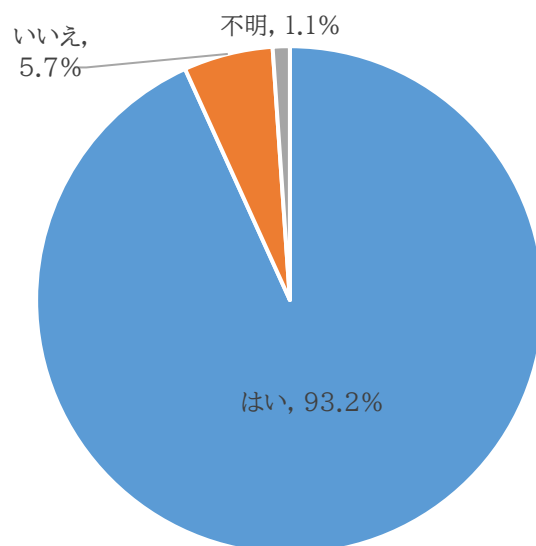
年齢別では、70歳でかかりつけ医を決めている人が86.7%と最も高い割合だった。一方、20歳代でかかりつけ医を決めている人の割合が62.8%と最も少なかった。

年齢×問12:かかりつけ医を決めているか

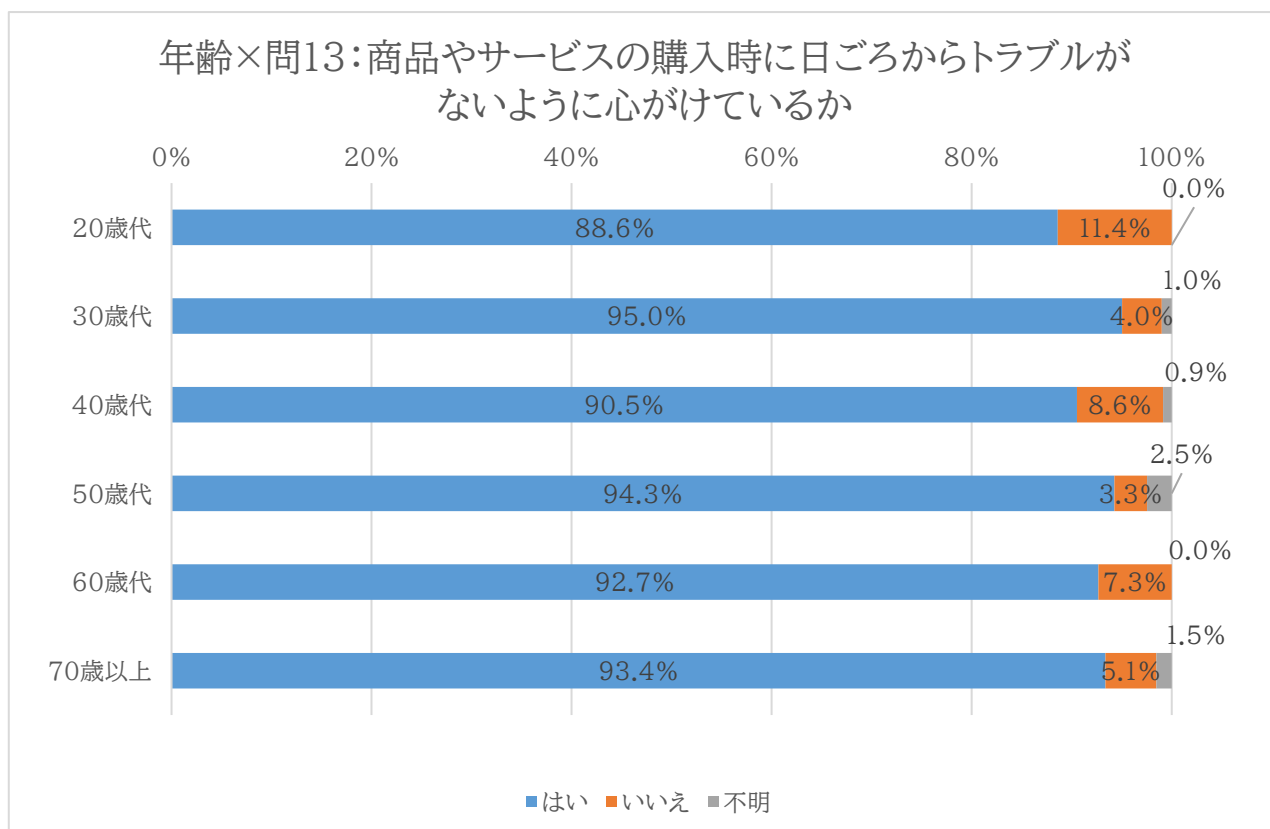


- ⑥ 商品やサービスの購入時の日ごろからトラブル回避を心がけている市民の割合
 商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけているかについては、「はい」が93.2%、「いいえ」が5.7%という結果であった。

問13：商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけているか



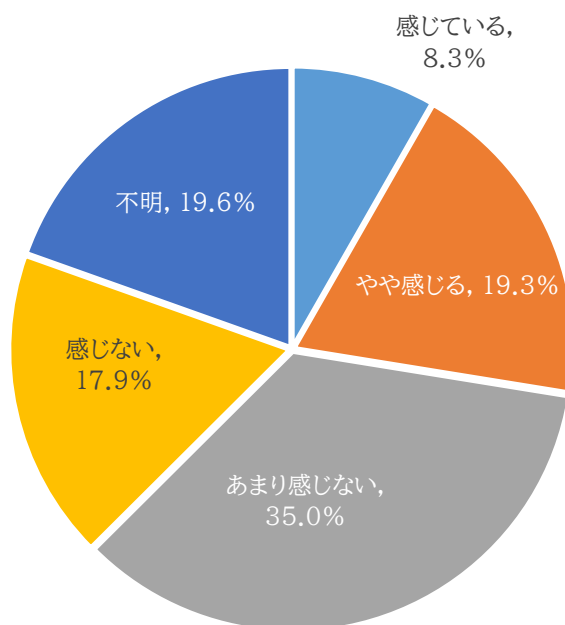
年齢別でみると、「はい」と答えた人の割合が一番高かったのは30歳代(95.0%)だった。



⑦ 65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合

「あまり感じない」(35.0%)が一番多かった。以下、「やや感じる」(19.3%)、「感じない」(17.9%)、「感じている」(8.3%)と続いた。

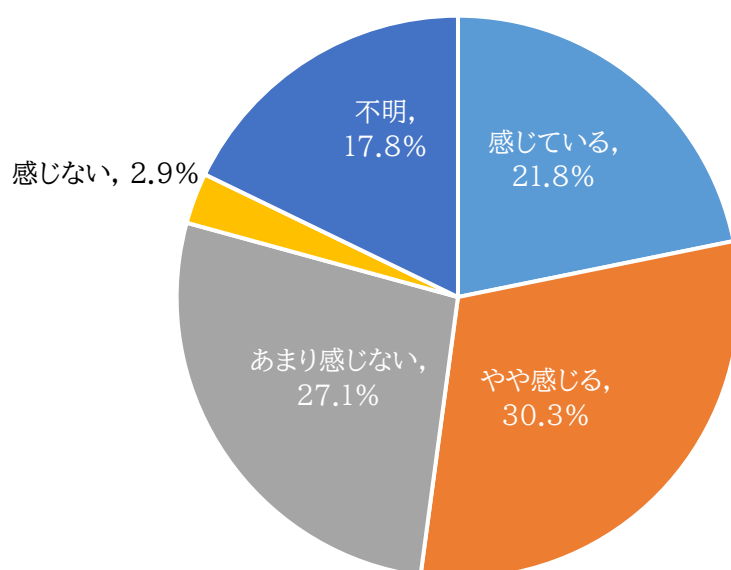
問14:食料品や日用品の買い物に不便を感じているか



⑧ 65歳以上で生きがい、やりがいを感じる人の割合

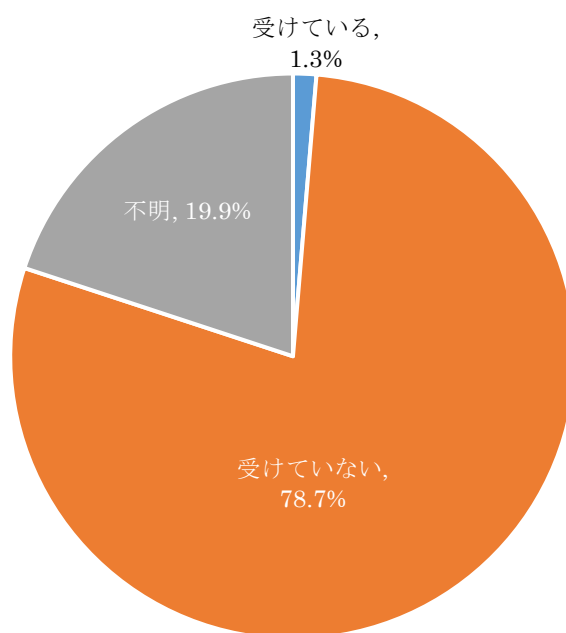
「感じている」(21.8%)、「やや感じる」(30.3%)の割合を合わせると 52.1%となり、半数以上の人が生きがいを感じているという結果になった。

問15:生きがいを感じているか



- ⑨ 65歳以上で訪問診療を受けている人の割合
訪問診療を受けていない人が78.7%と高い結果になった。

問16：訪問診療を受けているか

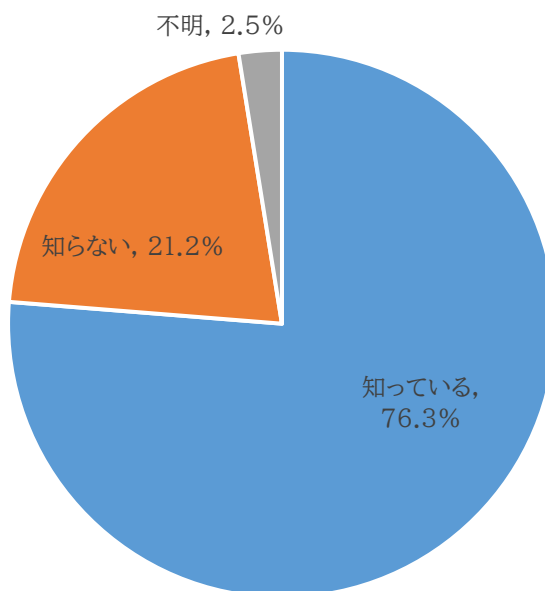


5. 防災について

① 災害発生時の避難場所の認識

「災害発生時の避難場所を知っているか」についてたずねたところ、「はい」(76.3%)、「いいえ」(21.2%)であった。

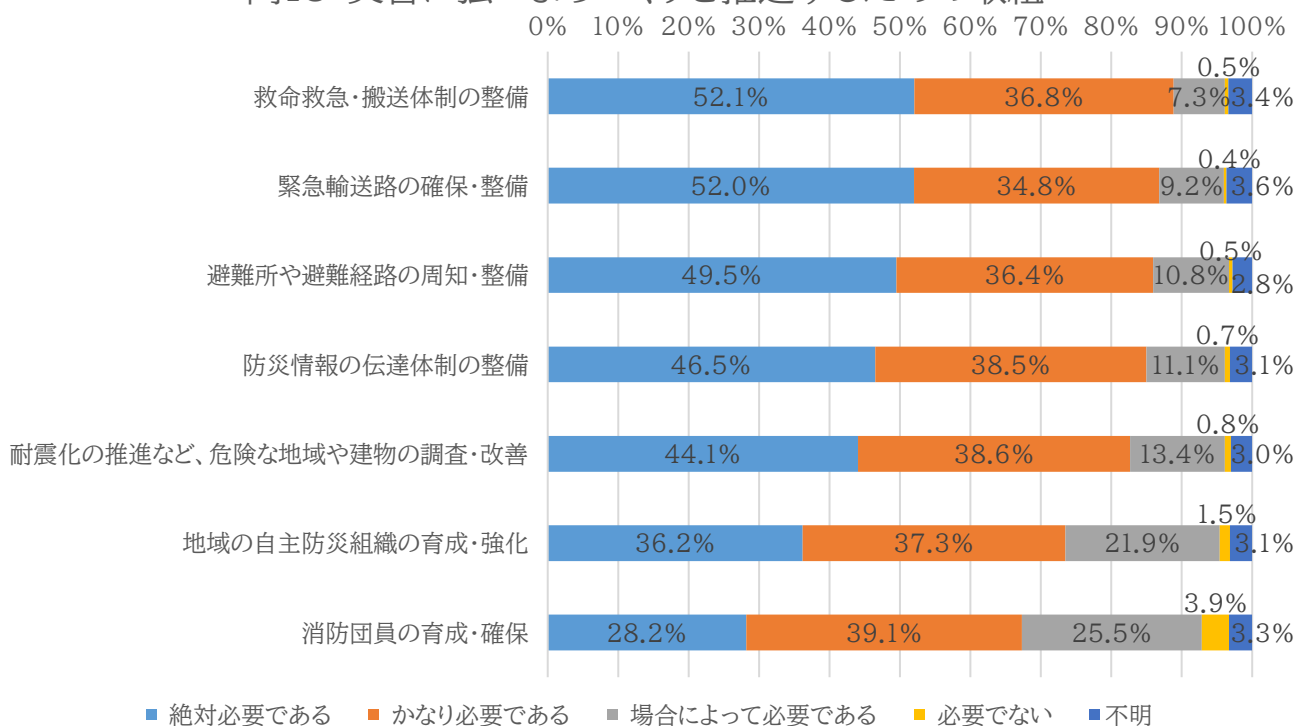
問17:避難場所を知っているか



② 災害に強いまちづくりを推進するための取り組み

「絶対必要である」、「かなり必要である」の合計の割合が最も高かったのは、「救命救急・輸送体制の整備」(88.9%)で、以下「緊急輸送路の確保・整備」(86.8%)、「避難所や避難経路の周知・整備」(86.0%)と続いた。

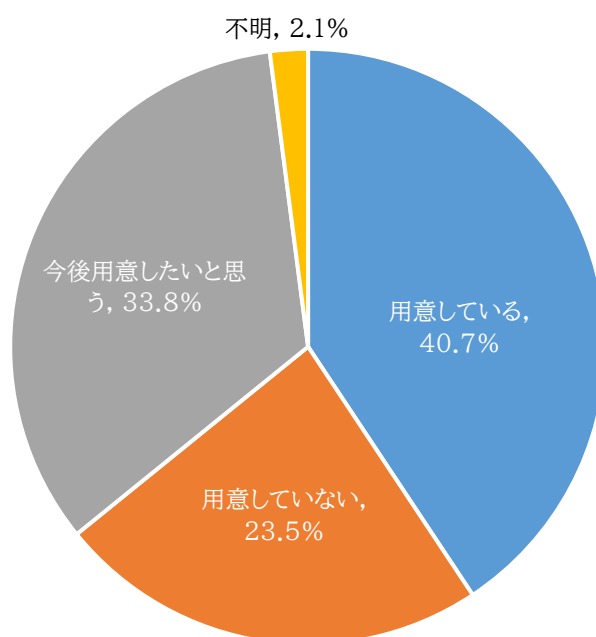
問18:災害に強いまちづくりを推進するための取組



③ 災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄

「用意している」(40.7%)が最も高く、以下「今後用意したいと思う」(33.8%)、「用意していない」(23.5%)と続いた。

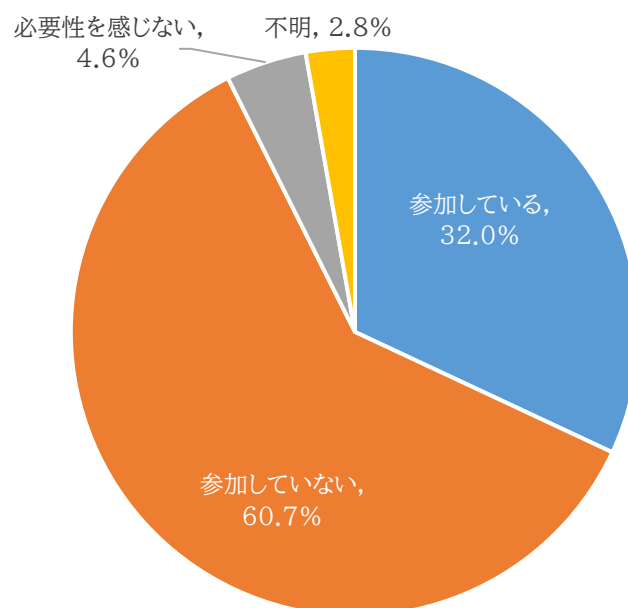
問19:食料や非常用持ち出し品の備蓄



④ 自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況

半数以上が「参加していない」(60.7%)となった。

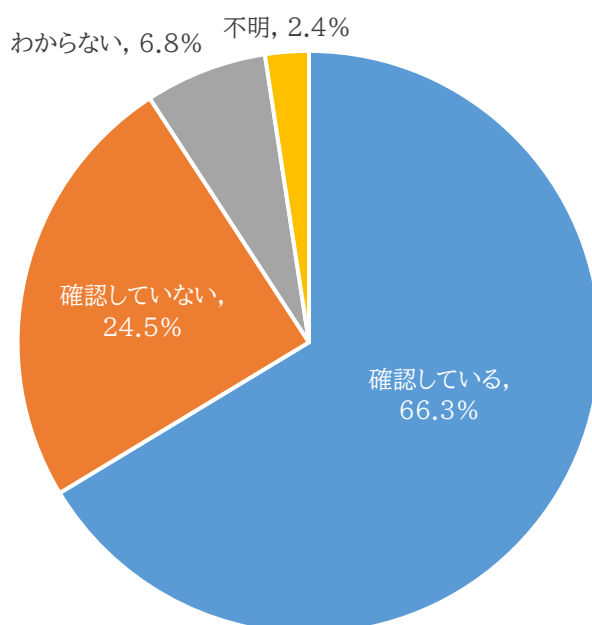
問20:自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況



⑤ 避難場所の確認

「市の指定避難所や安全な避難場所を確認しているか」についてたずねたところ、「確認している」(66.3%)、「確認していない」(24.5%)であった。

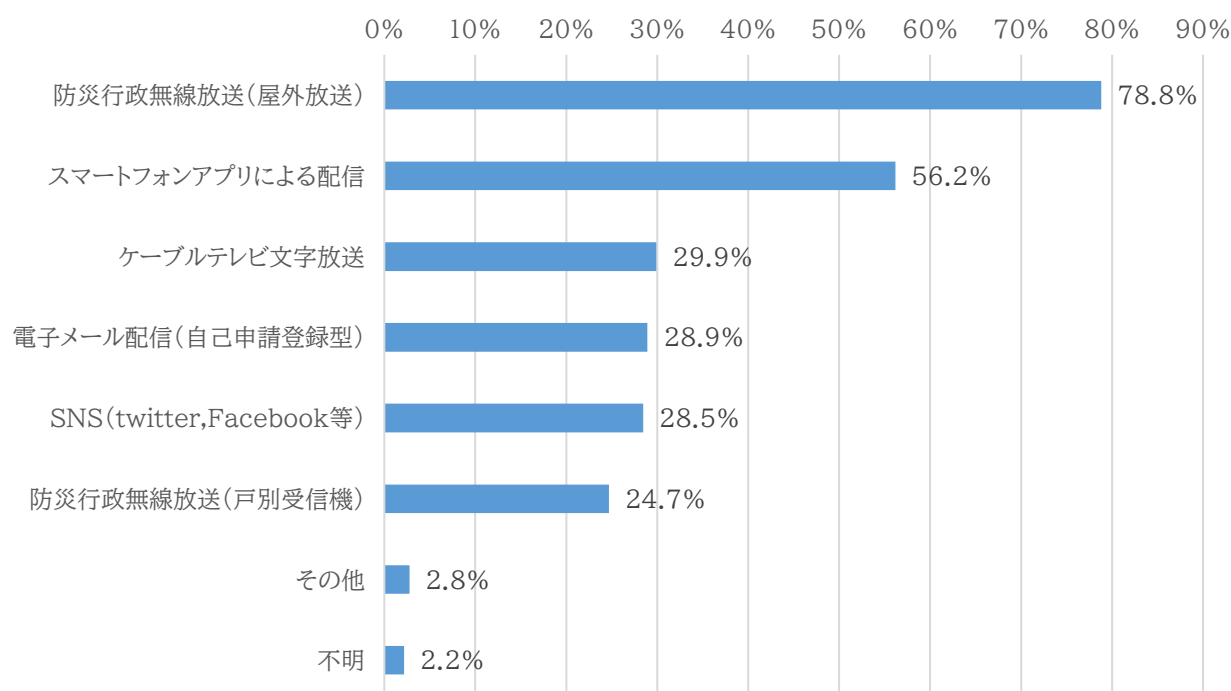
問21：市の指定避難所や安全な避難場所の確認



⑥ 気象情報・防災情報を得る手段

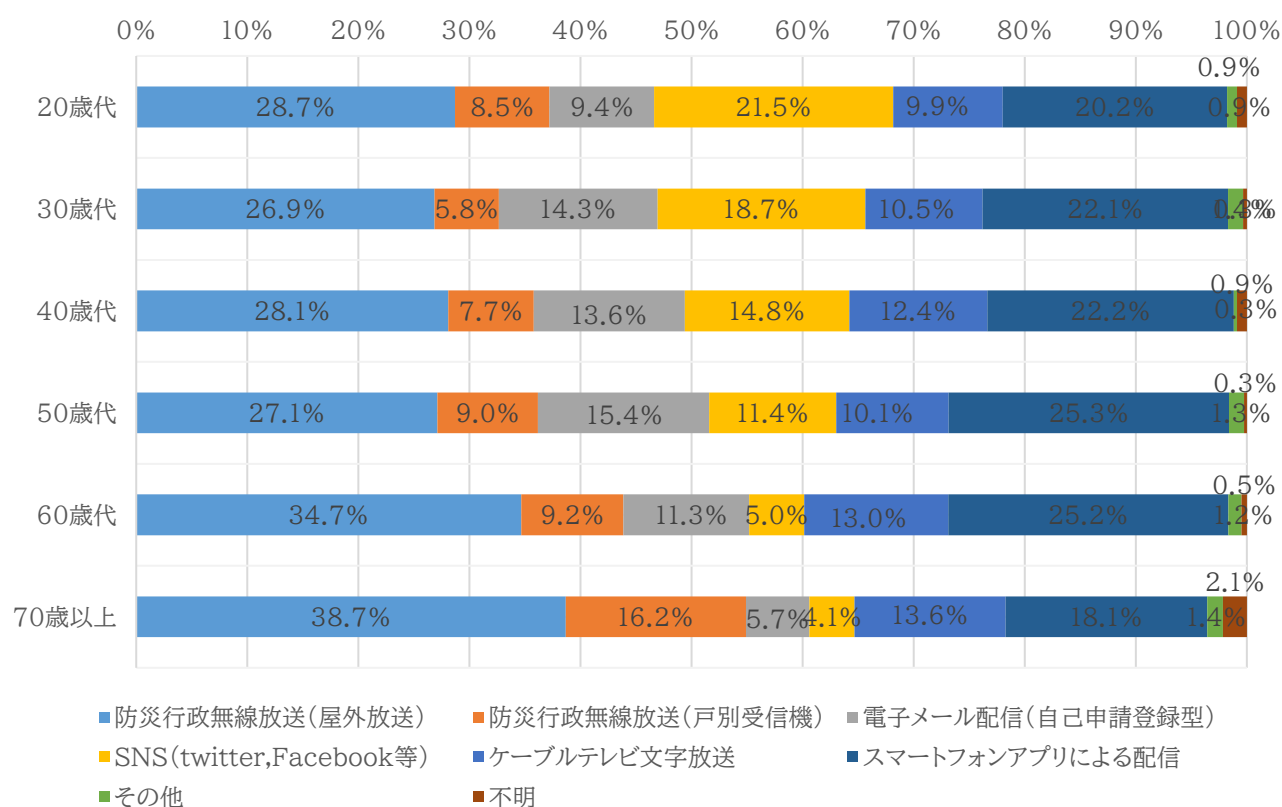
「防災行政無線放送(屋外放送)」(78.8%)が最も高く、以下、「スマートフォンアプリによる配信」(56.2%)、「ケーブルテレビ文字放送」(29.9%)の順に回答が多い結果となっている。

問22:気象情報・防災情報を得る手段



また、年齢別にみると「防災行政無線放送」を手段にしている人の割合は、60歳代以上で特に高かった。「SNS(twitter,Facebook等)」は20歳代での割合が21.5%と高かった。

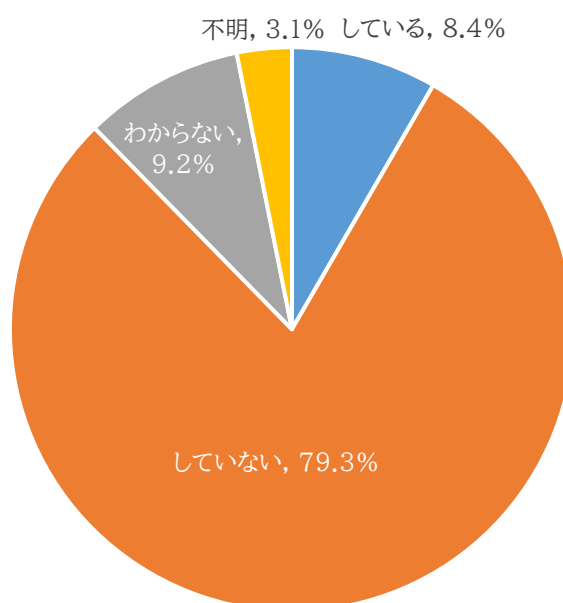
年齢×問22:気象情報・防災情報を得る手段



⑦ マイタイムラインの作成等

マイタイムラインについての各家庭で話し合い、作成しているかをたずねたところ、「している」(8.4%)、「していない」(79.3%)であった。

問23:マイタイムラインの作成等

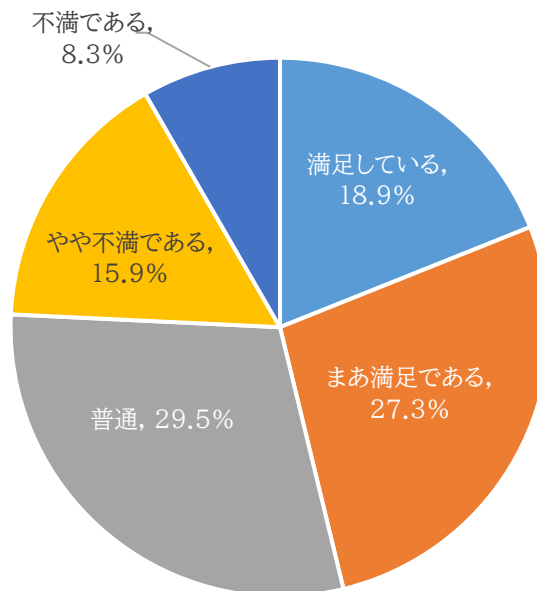


6. 子育て環境について

① 学校環境に対する親の満足度

小学生・中学生の子どもがいる人に学校環境に対する満足度をたずねたところ、「普通」(29.5%)が一番多かった。以下、「まあ満足している」(27.3%)、「満足している」(18.9%)、「やや不満である」(15.9%)、「不満だ」(8.3%)と続いた。

問24:学校環境に満足しているか

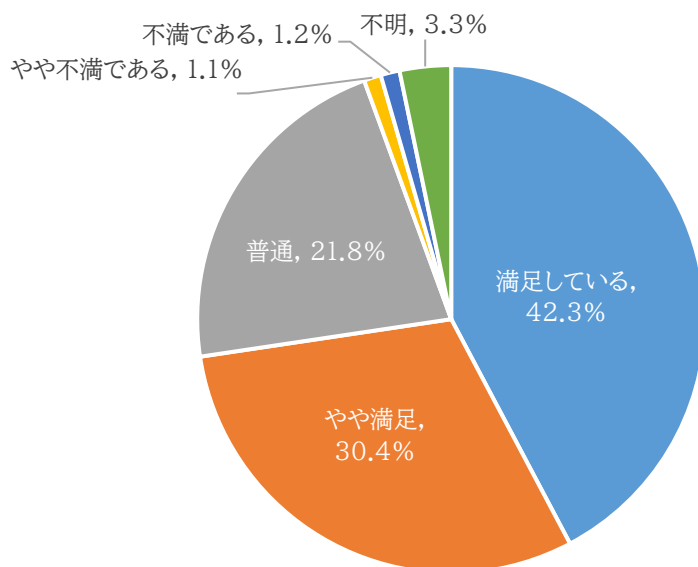


7. 環境について

① 市の自然の豊かさに対する満足度

市の自然の豊かさに対する満足度についてたずねたところ、「満足している」(42.3%)が一番多かった。以下、「やや満足」(30.4%)、「普通」(21.8%)「やや不満である」(1.1%)、「不満である」(1.2%)と続いた。

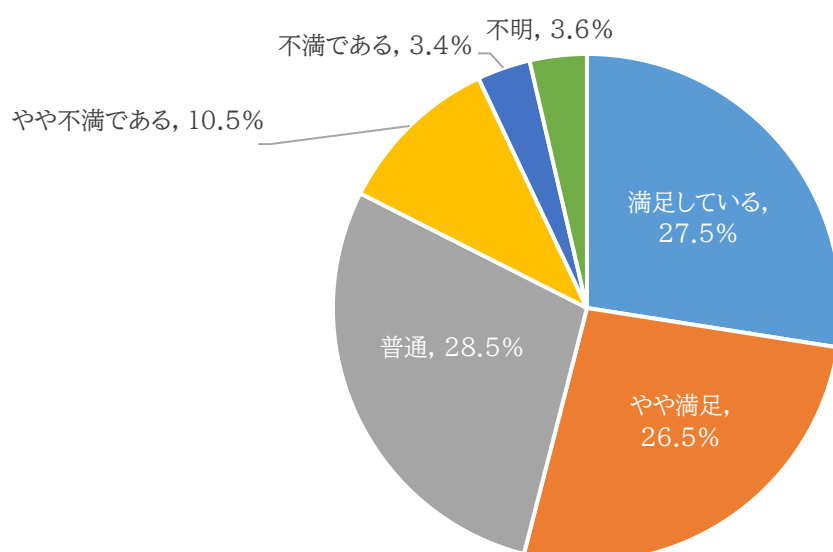
問25:市内の自然の豊かさに満足度しているか



② 市内公園の満足度

市内にある公園の広さや数に対する満足度をたずねたところ、「満足している」(27.5%)、「やや満足」(26.5%)、「普通」(28.5%)と答えた人の割合が同程度であった。

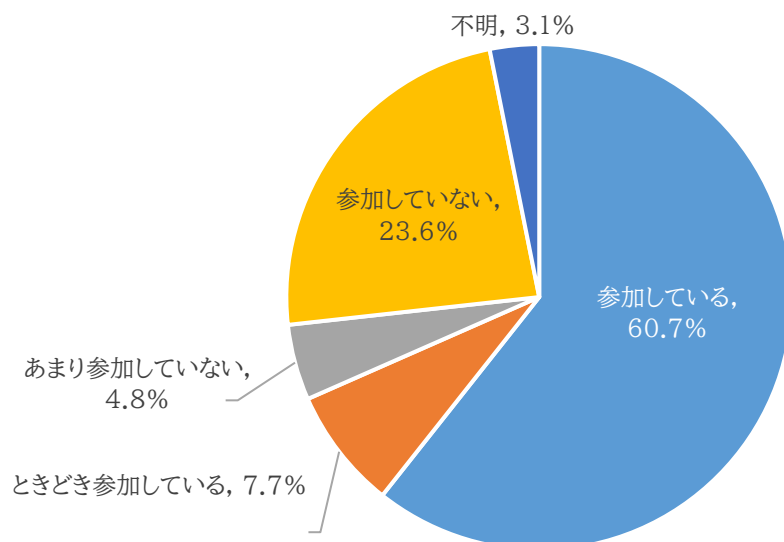
問26:市内にある公園の広さや数に満足しているか



③ 環境保全活動への参加状況

河川清掃など地域の環境保全活動に参加しているかたずねたところ、「参加している」(60.7%)、であった。

問27:河川清掃など地域の環境保全活動に参加しているか。

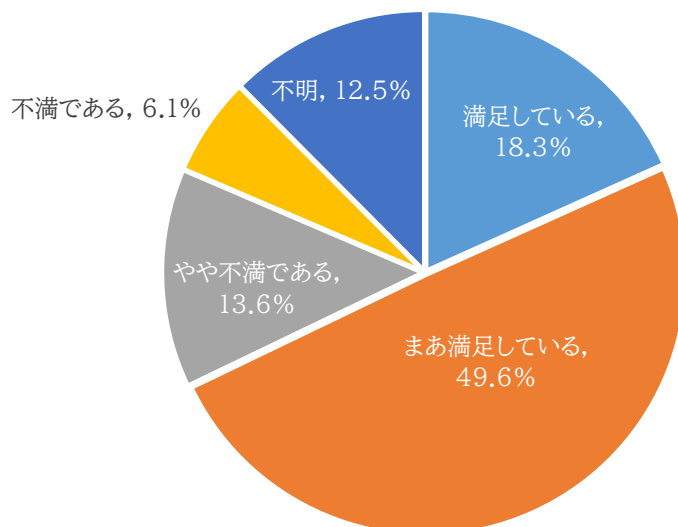


8. 社会資本総合整備計画について

① 山梨市駅南側に在住している人の山梨市駅の利用満足度

山梨市駅南側(加納岩地区、山梨地区、日川地区等)に在住している人における山梨市駅南口開設前の駅の利用満足度についてたずねたところ、「まあ満足している」(49.6%)が一番多かった。

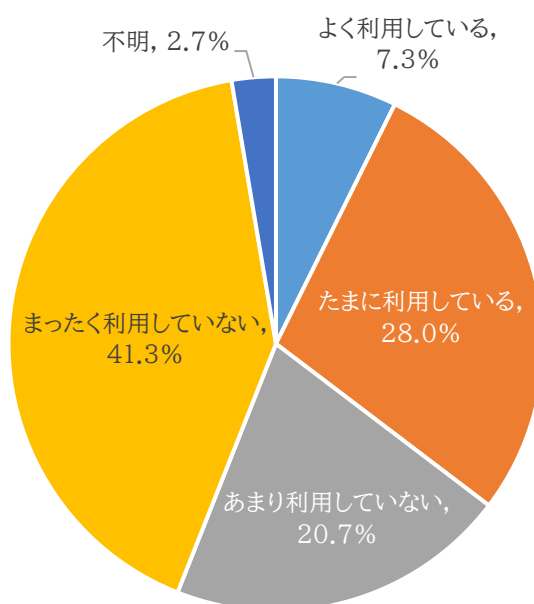
問28:山梨市駅南口駅の利用満足度



② 山梨市駅南周辺地域の歩道の利用状況

駅南周辺地域(かのがわ古道付近を含む)の歩道を散歩やウォーキング等で利用していますかたずねたところ、「まったく利用していない」(41.3%)が一番多かった。

問29:駅南周辺地域の歩道を散歩やウォーキング等で利用しているか

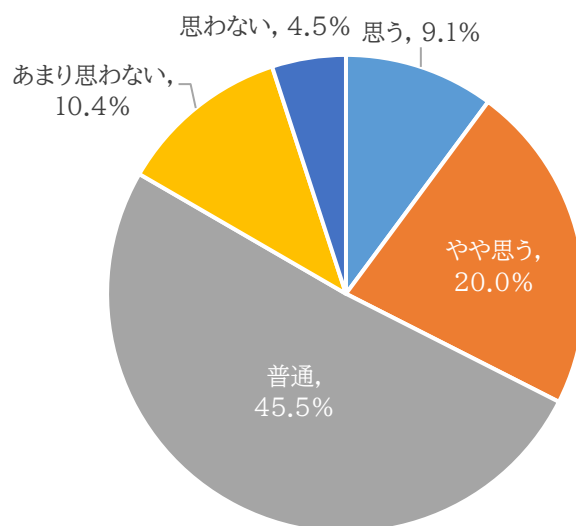


9. 男女共同参画について

① 市の子育て支援体制の充実

「普通」(45.5%)が一番多く、以下、「やや思う」(20.0%)、「あまり思わない」(10.4%)、「思う」(9.1%)、「思わない」(4.5%)と続いた。

問30：市の子育て支援体制の充実

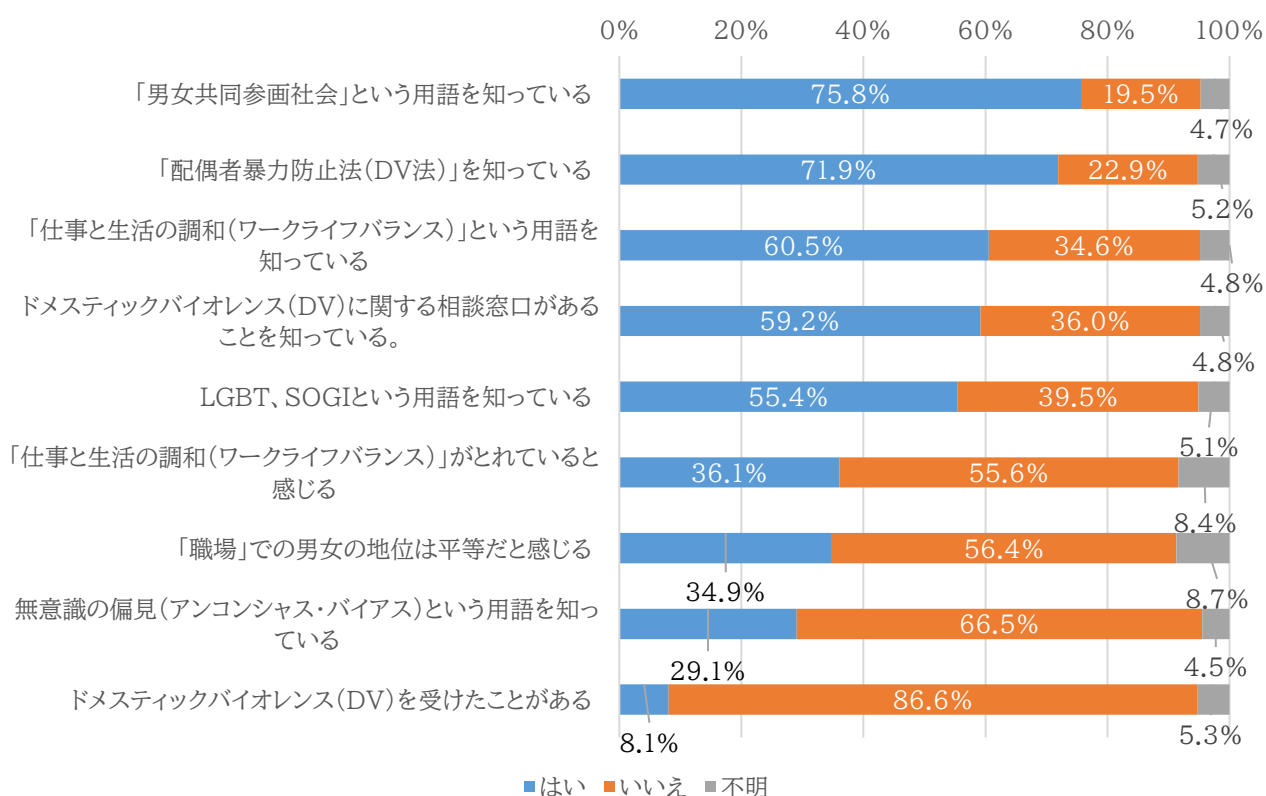


② 男女共同参画について

「男女共同参画」という言葉の認識度は75.8%と高くなっている。

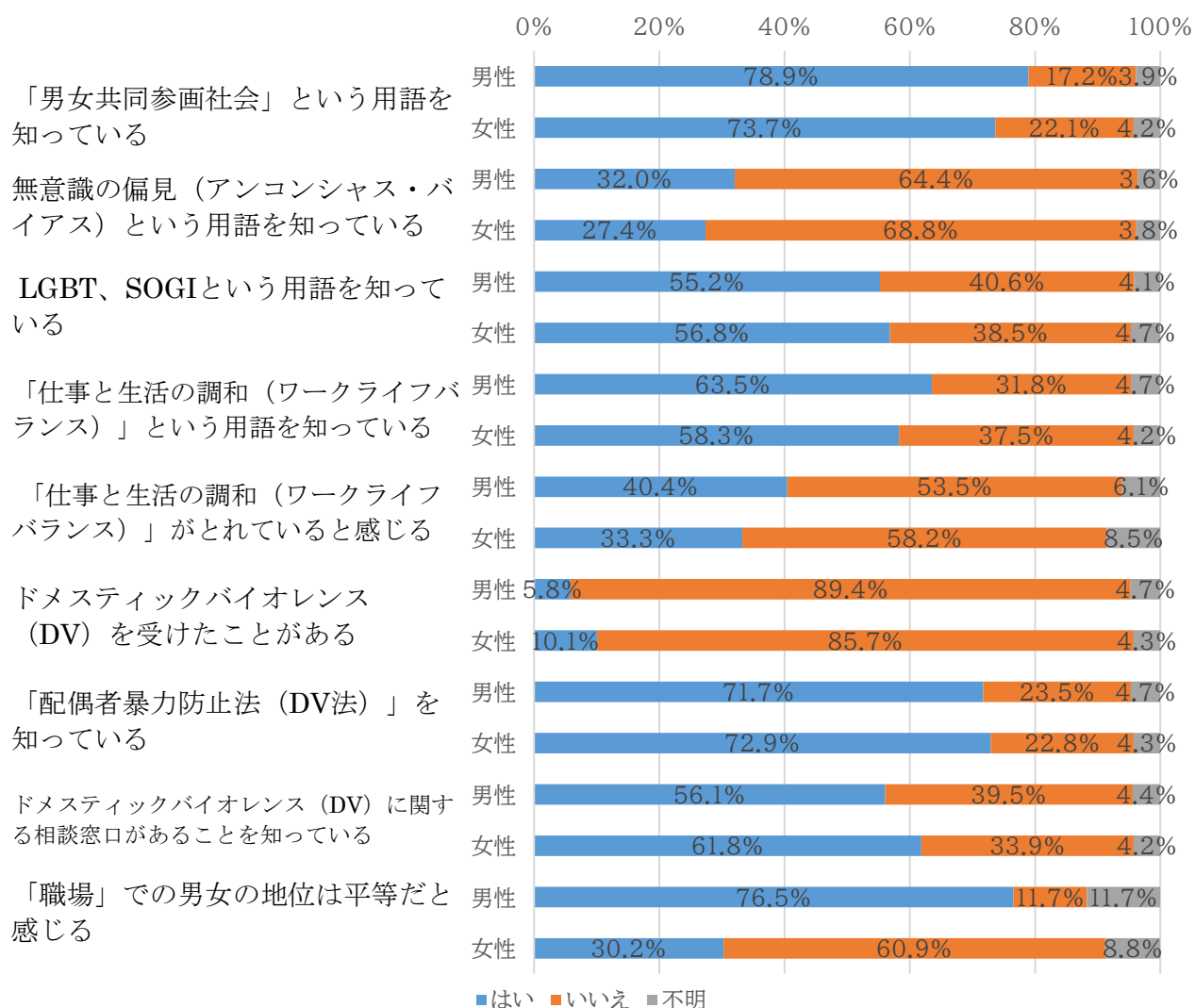
しかし、「「仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」がとれていると感じる」との回答は36.1%、「「職場」において男女の地位が平等だと感じる」は34.9%と低い数値にとどまっている。

問31：男女共同参画について



男女別に見ると、「職場」において、男女の地位が平等と感じている女性の割合は男性より低くなっている。

性別×問31:男女共同参画について

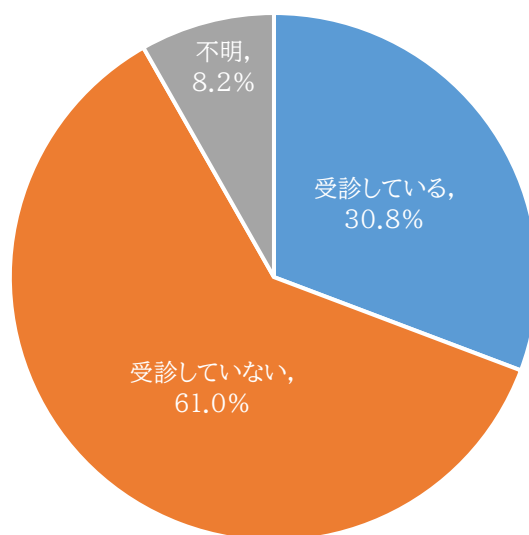


10. 健康増進、特定健診等について

① 市が実施する健診の受診状況

市で行う健診(成人健診、人間ドック、個別医療機関健診、がん検診)を受診しているかたずねたところ、「受診している」(30.8%)、「受診していない」(61.0%)であった。

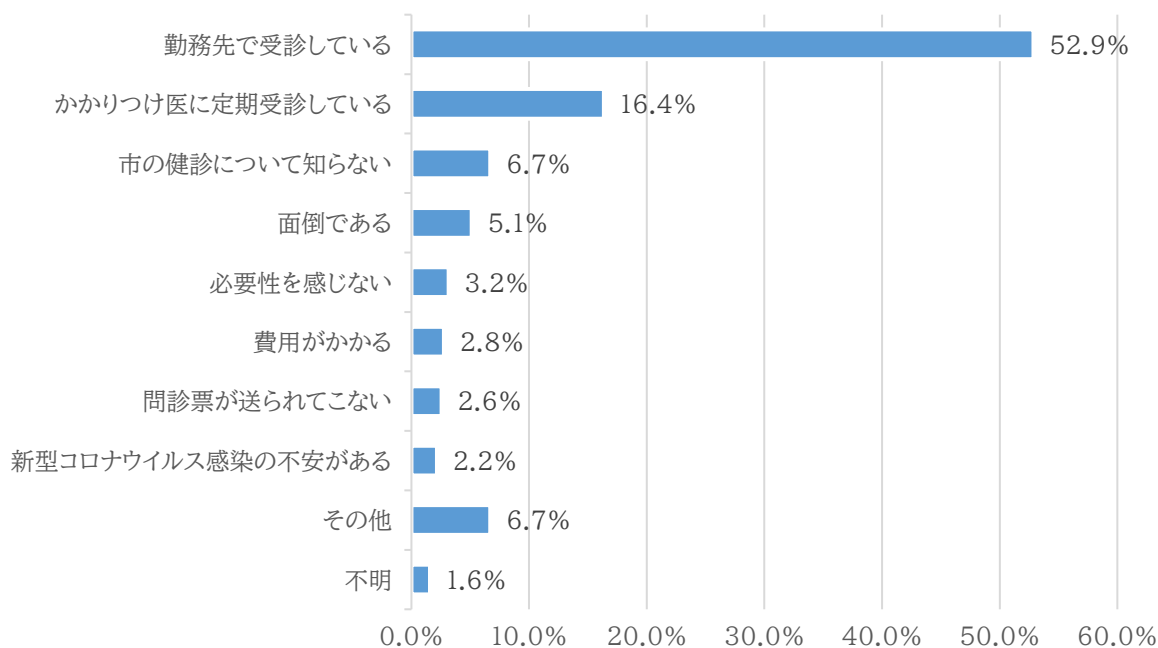
問32:市で行う健診の受診状況



② 健診を受診しない理由

「勤務先で受診している」(52.9%)が最も高く、以下「かかりつけ医に定期受診している」(16.4%)、「市の健診について知らない」(6.7%)、「面倒である」(5.1%)の順に回答が多い結果となっている。

問33:健診を受診しない理由

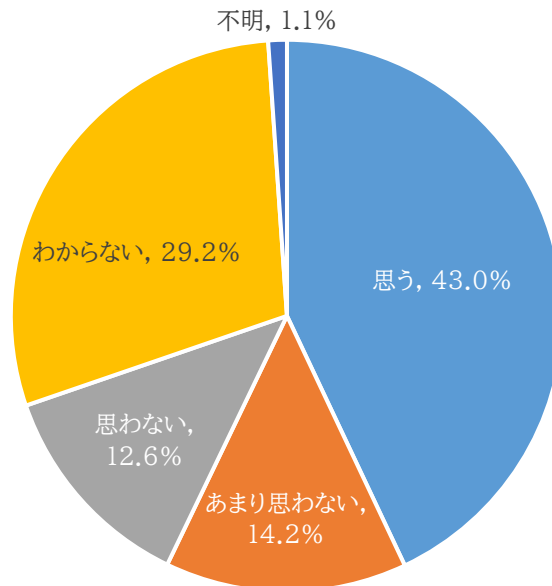


11. 介護保険事業計画について

① 認知症罹患後の生活について

認知症になっても地域で生活できるかたずねたところ、「思う」が(43.0%)、「わからない」が(29.2%)であった。

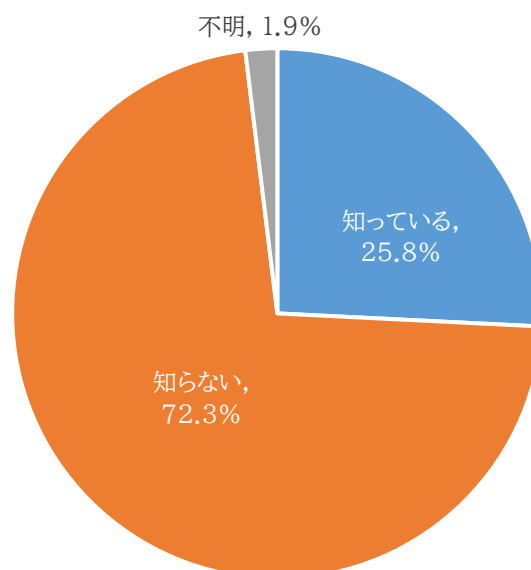
問34: 認知症になっても地域で生活できると思うか



② フレイルの予防方法について

フレイルを予防する方法を知っているかたずねたところ、「知っている」が(25.8%)、「知らない」が(72.3%)であった。

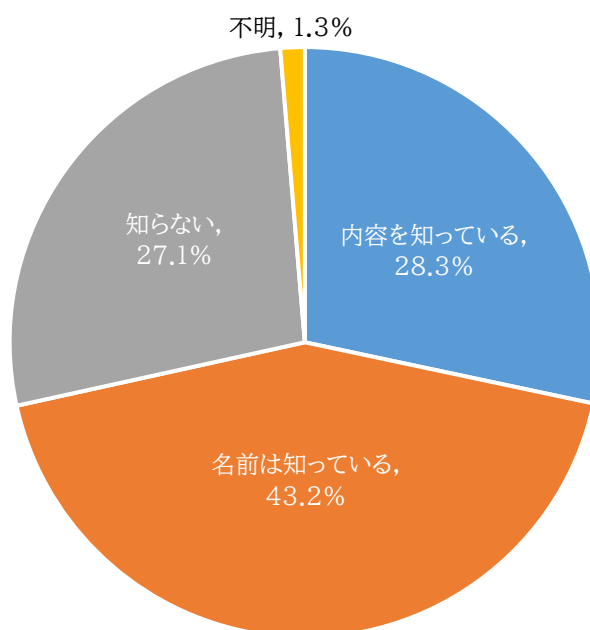
問35: フレイルを予防する方法を知っているか



③ 成年後見人制度の認知度

判断能力の不十分な高齢者等を保護し、支援する制度である成年後見制度を知っているかたずねたところ、「名前は知っている」が(43.2%)、「内容を知っている」が(28.3%)、「知らない」が(27.1%)であった。

問36:成年後見制度を知っているか

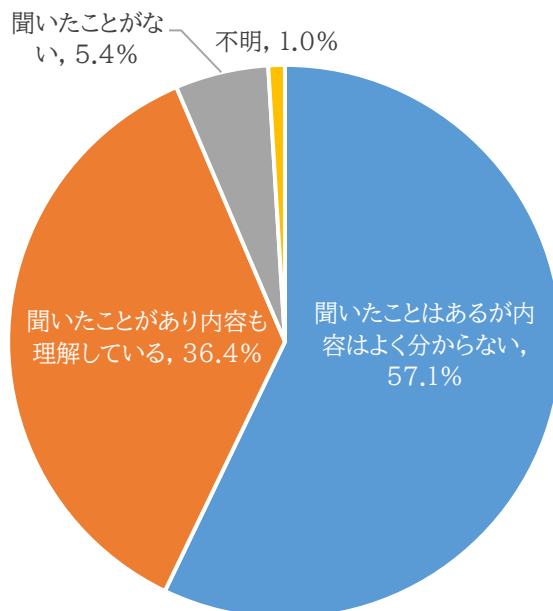


12. 生涯学習について

① 「生涯学習」という言葉の周知度

「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」(57.1%)が最も多かった。以下、「聞いたこともあり、内容も理解している」(36.4%)、「聞いたことがない」(5.4%)と続いた。

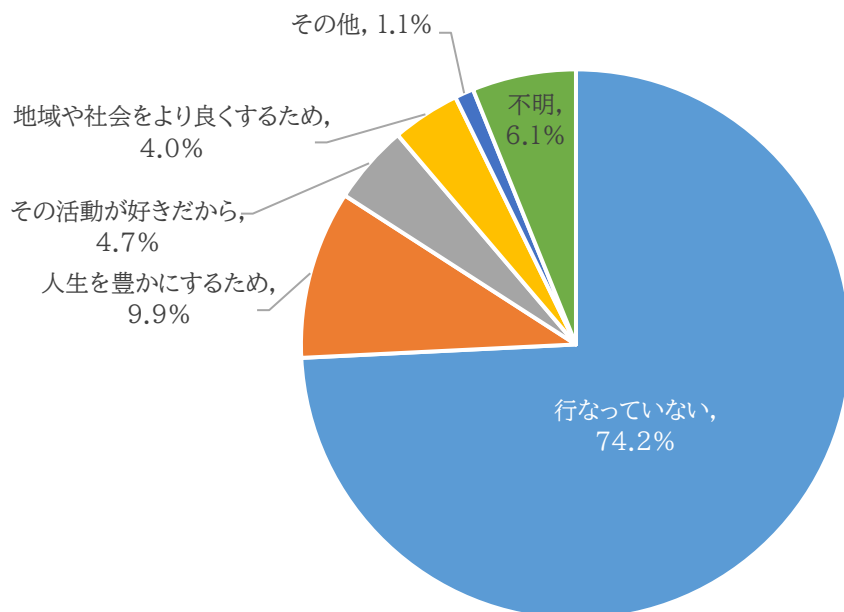
問37:「生涯学習」という言葉を聞いたことがあるか。



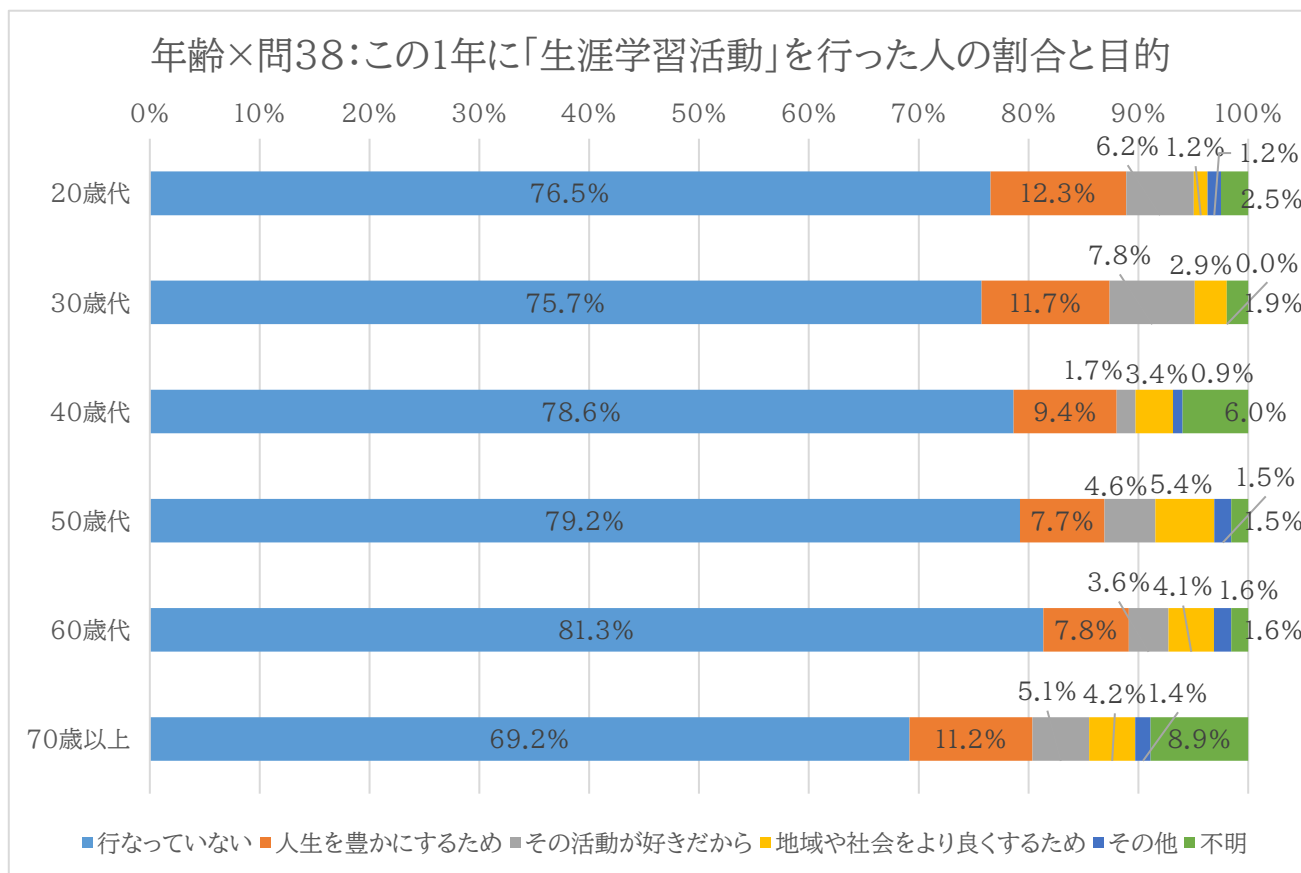
② この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的

この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的をたずねたところ、「行っていない」(74.2%)と答えた人の割合が最も多かった。目的別では「人生を豊かにするため」(9.9%)が一番多い結果となった。

問38:この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的



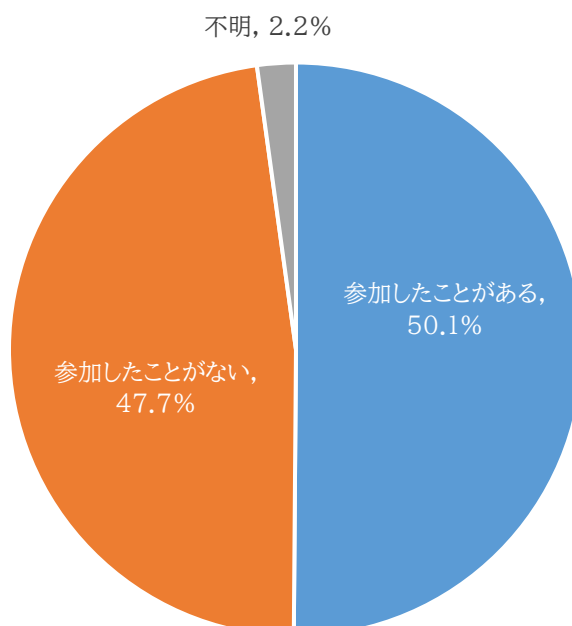
年齢別にみると、60歳代の「行っていない」の割合が高かった。目的別で見ると、「人生を豊かにするため」と答えた人は20代の割合が12.3%と最も高くなった。「その活動が好きだから」と答えた人は30歳代の割合が7.8%と最も高くなった。「地域や社会をより良くするため」と答えた人は50歳代の割合が5.4%と最も高くなった。



③ 地区公民館事業への参加状況

約半数が「参加したことがある」(50.1%)と答えた。

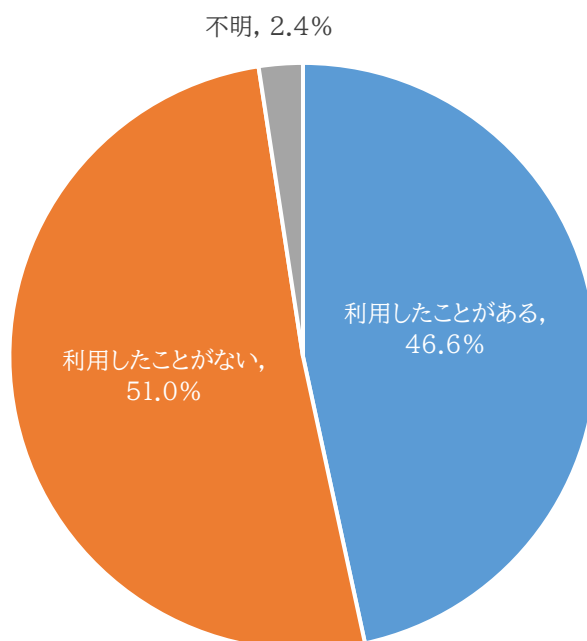
問39:地区公民館事業への参加



④ 地区公民館の利用状況

半数以上が「利用したことがない」(51.0%)と答えた。

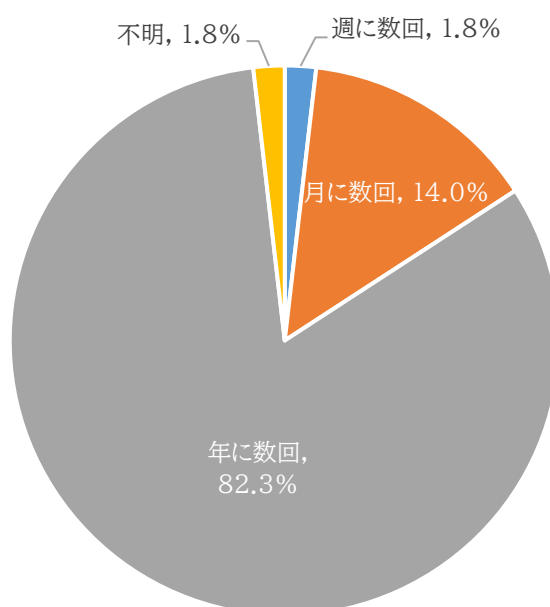
問40:地区公民館施設の利用有無



⑤ 地区公民館の利用頻度

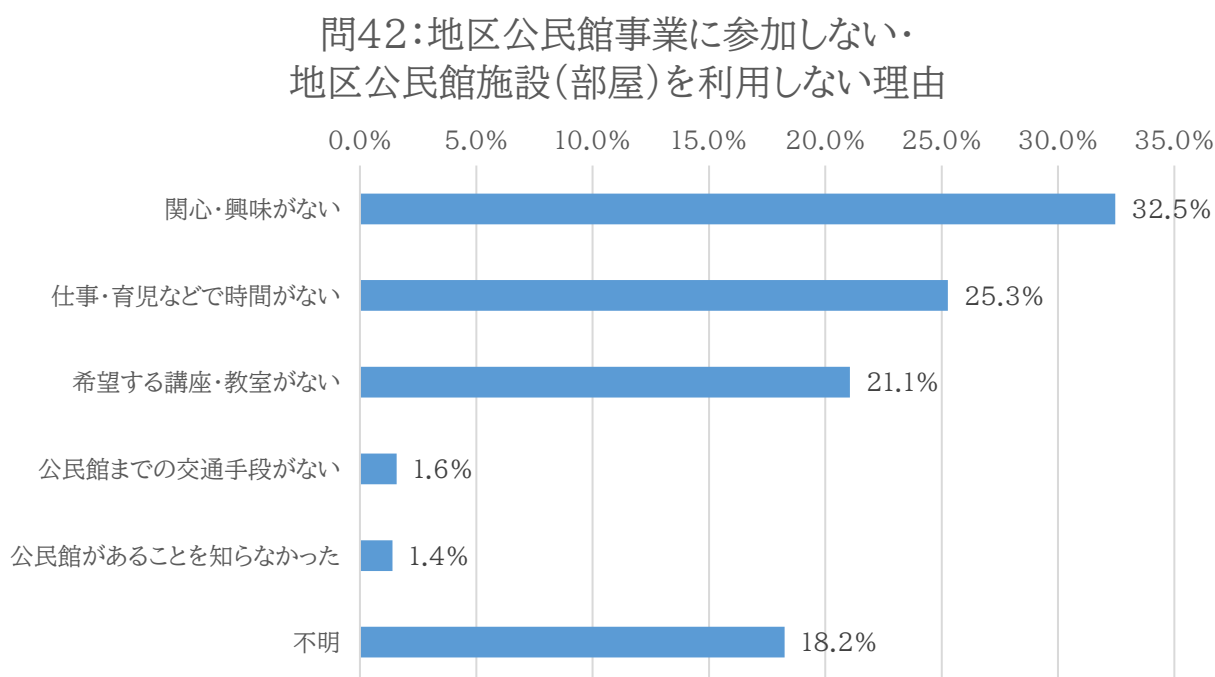
問 39 で「参加したことがある」、または問 40「利用したことがある」と答えた方に理由をたずねたところ、「年に数回」(82.3%)が最も多く、以下、「月に数回」(14.0%)、「週に数回」(1.8%)と続いた。

問41:地区公民館施設(部屋)の利用頻度



⑥ 地区公民館事業に参加しない・地区公民館を利用しない理由

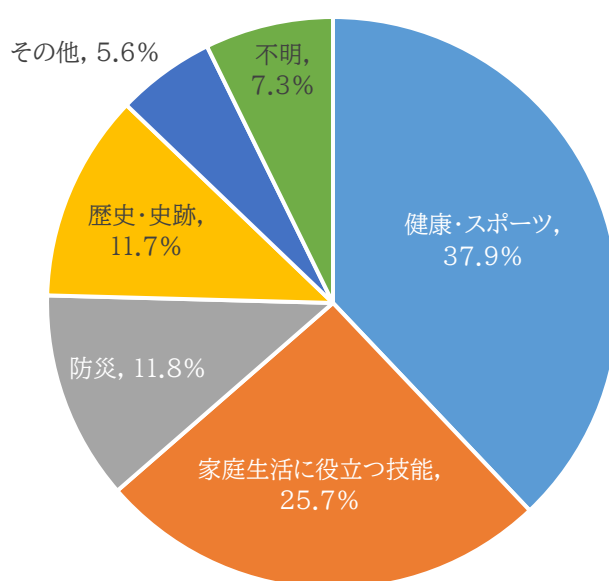
問 39 で「参加したことがない」、問 40 で「利用したことがない」と答えた方に理由をたずねたところ、「関心・興味がない」が 32.5%、「仕事・育児などで時間がない」が 25.3%、「希望する講座・教室がない」が 21.1%であった。



⑦ 教室・講座の希望

「健康・スポーツ」(37.9%)の割合が最も多かった。以下、「家庭生活に役立つ技能」(25.7%)、「防災」(11.8%)、「歴史・史跡」(11.7%)と続いた。

問43:教室、講座の希望

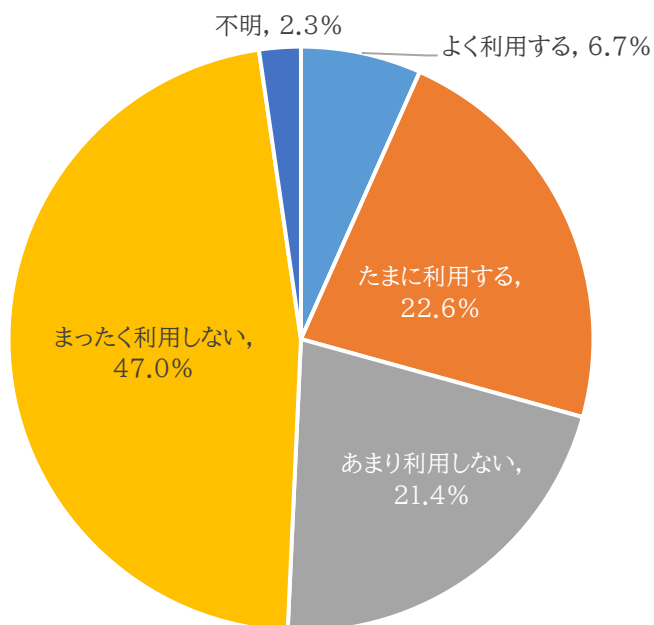


13. 図書館について

① 図書館の利用頻度

「まったく利用しない」(47.0%)の割合が最も多かった。以下、「たまに利用する」(22.6%)、「あまり利用しない」(21.4%)、「よく利用する」(6.7%)と続いた。

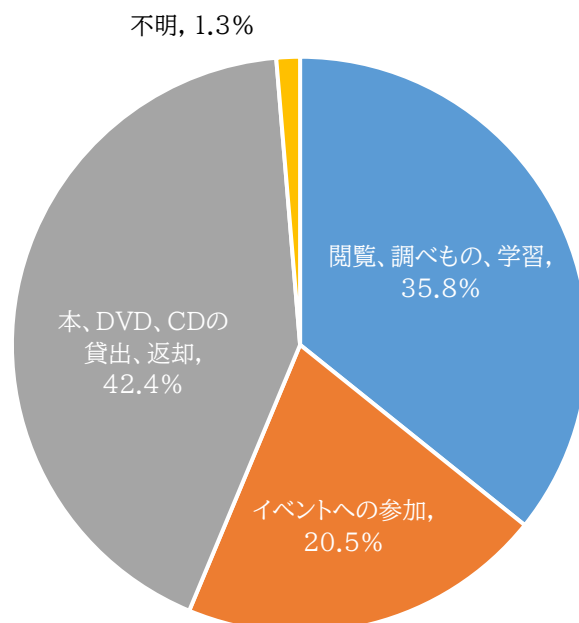
問44:図書館の利用頻度



② 図書館の利用目的

「本、DVD、CD の貸出、返却」(42.4%)の割合が最も多かった。以下、「閲覧、調べもの、学習」(35.8%)、「イベントへの参加」(20.5%)と続いた。

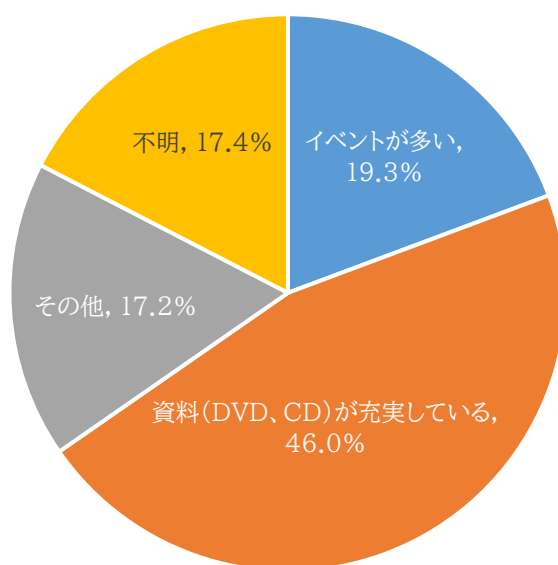
問45:図書館の利用目的



③ 図書館を利用しようと思う理由

「資料(DVD、CD)が充実している」(46.0%)の割合が最も多かった。

問46:図書館を利用しようと思う理由

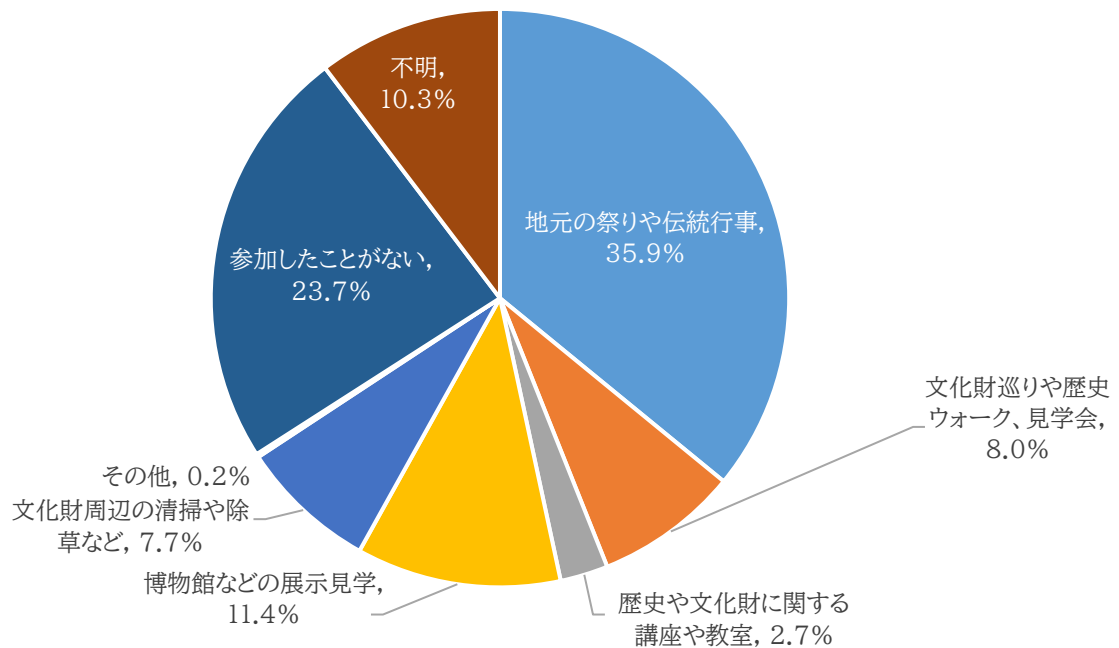


14. 歴史文化について

① 歴史文化イベントへの参加状況

地域の歴史文化に関するイベントや祭り行事、ボランティアの参加状況をたずねたところ、「地元の祭りや伝統行事」(35.9%)の割合が最も多かった。

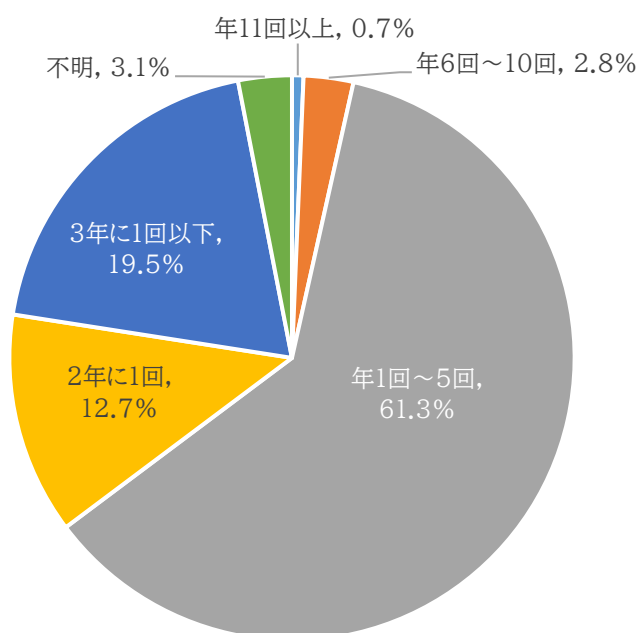
問47:歴史文化イベントへの参加状況



② 歴史文化イベントへの参加頻度

歴史文化イベントへの参加頻度をたずねたところ、「年1回～5回」(61.3%)の割合が最も高かった。

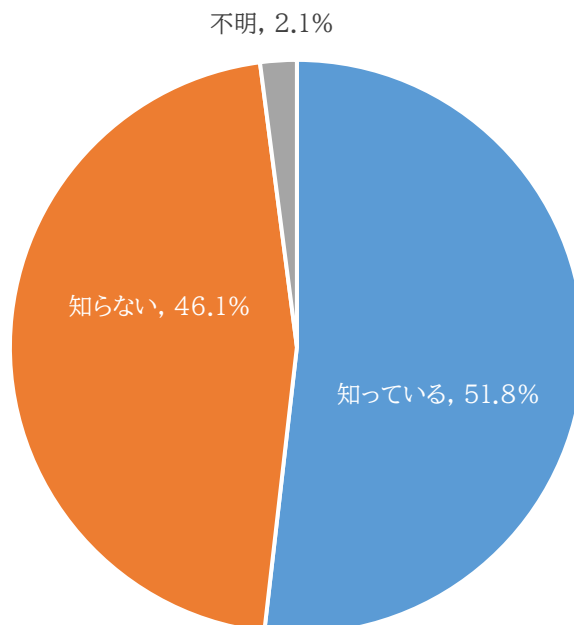
問48:歴史文化イベントへの参加頻度



15. 第2次山梨市観光振興計画について

峡東地域の「葡萄畑が織りなす風景」が日本遺産に認定されていることを知っているかたずねたところ、「知っている」(51.8%)が半数以上となった。

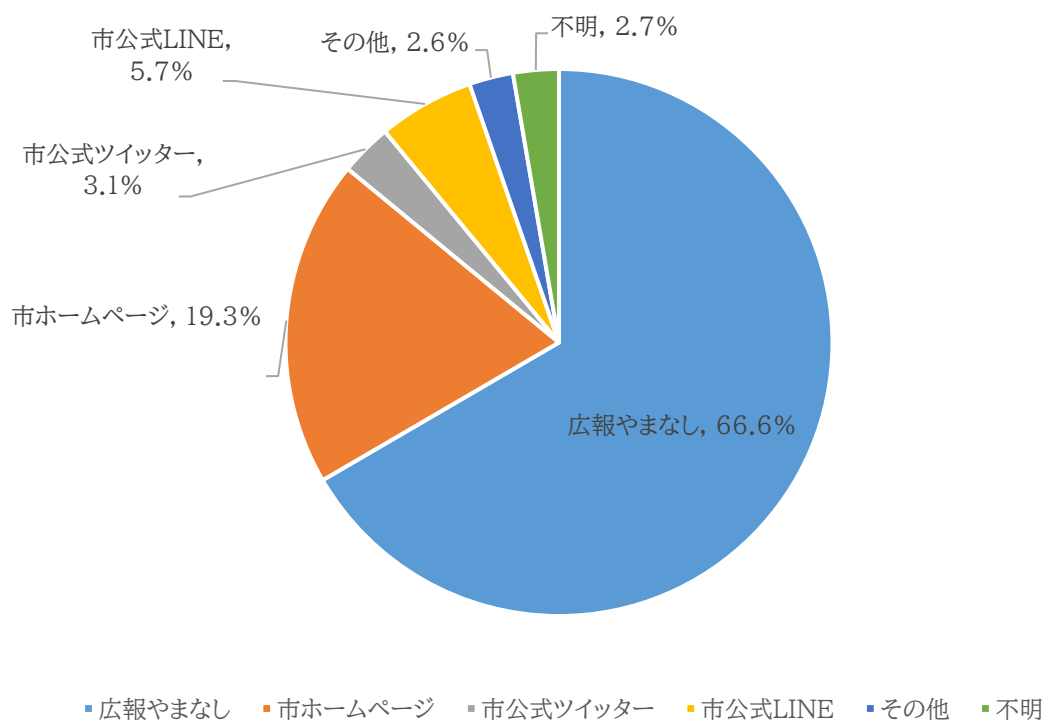
問49:「葡萄畑が織りなす風景」の日本遺産認定の認知



16. 市の情報発信について

市の情報をどこから取得しているかたずねたところ、「広報やまなし」(66.6%)が最も多かった。

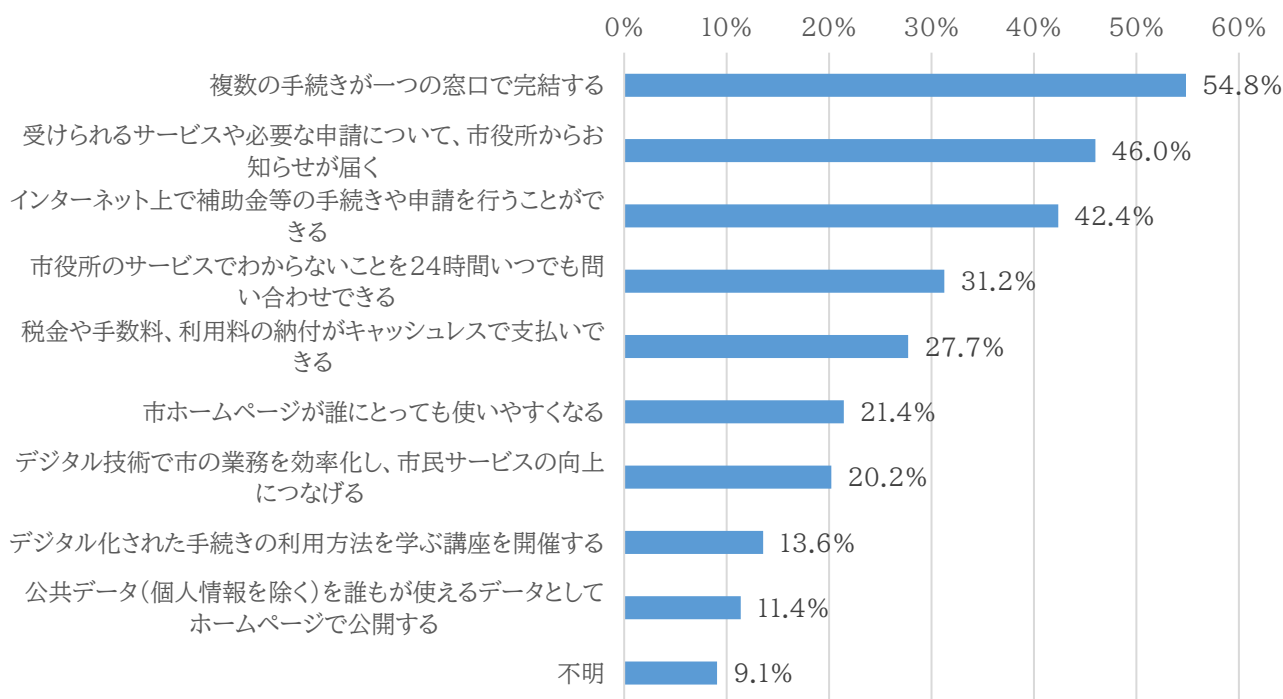
問50:市情報の取得先



17. 行政のデジタル化について

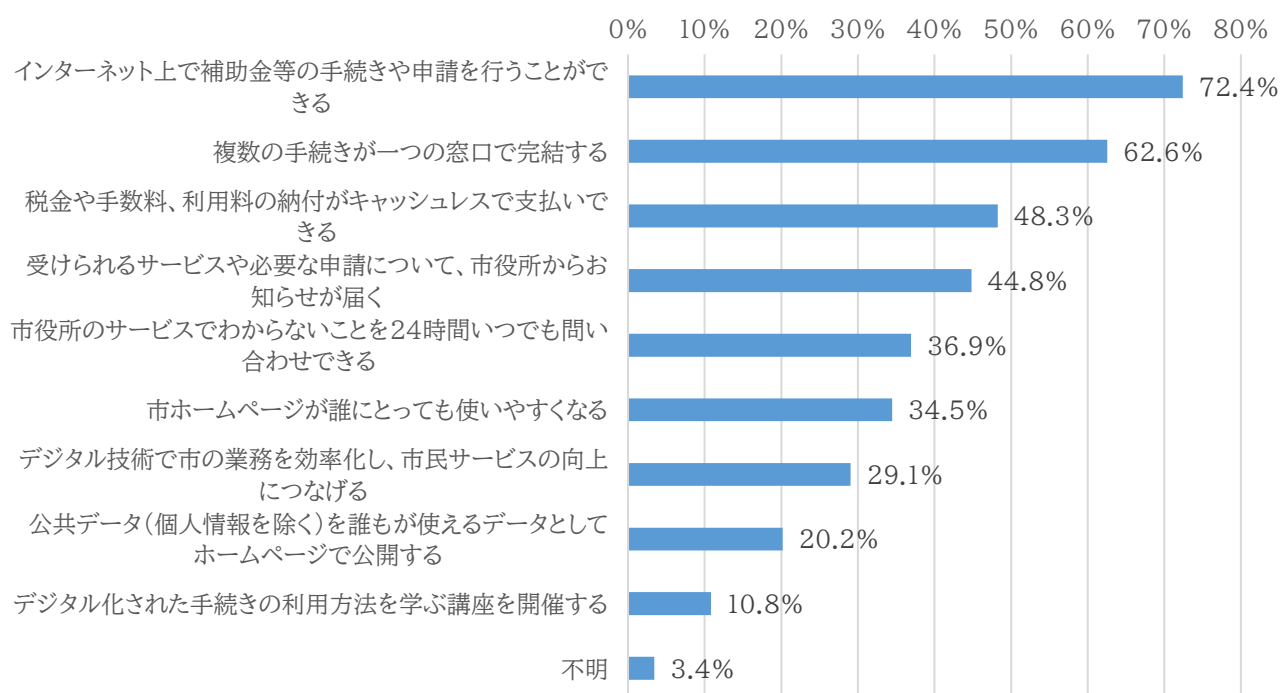
市が行うデジタル化の取組みについて、今後特に力を入れてほしいと思うかたずねたところ、「複数の手続きが一つの窓口で完結する」(54.8%)の割合が最も多かった。以下「受けられるサービスや必要な申請について、市役所からお知らせが届く」(46.0%)、「インターネット上で補助金等の手続きや申請を行うことができる」(42.4%)の順に回答が多い結果となっている。

問51:市が注力すべきデジタル化の取組み



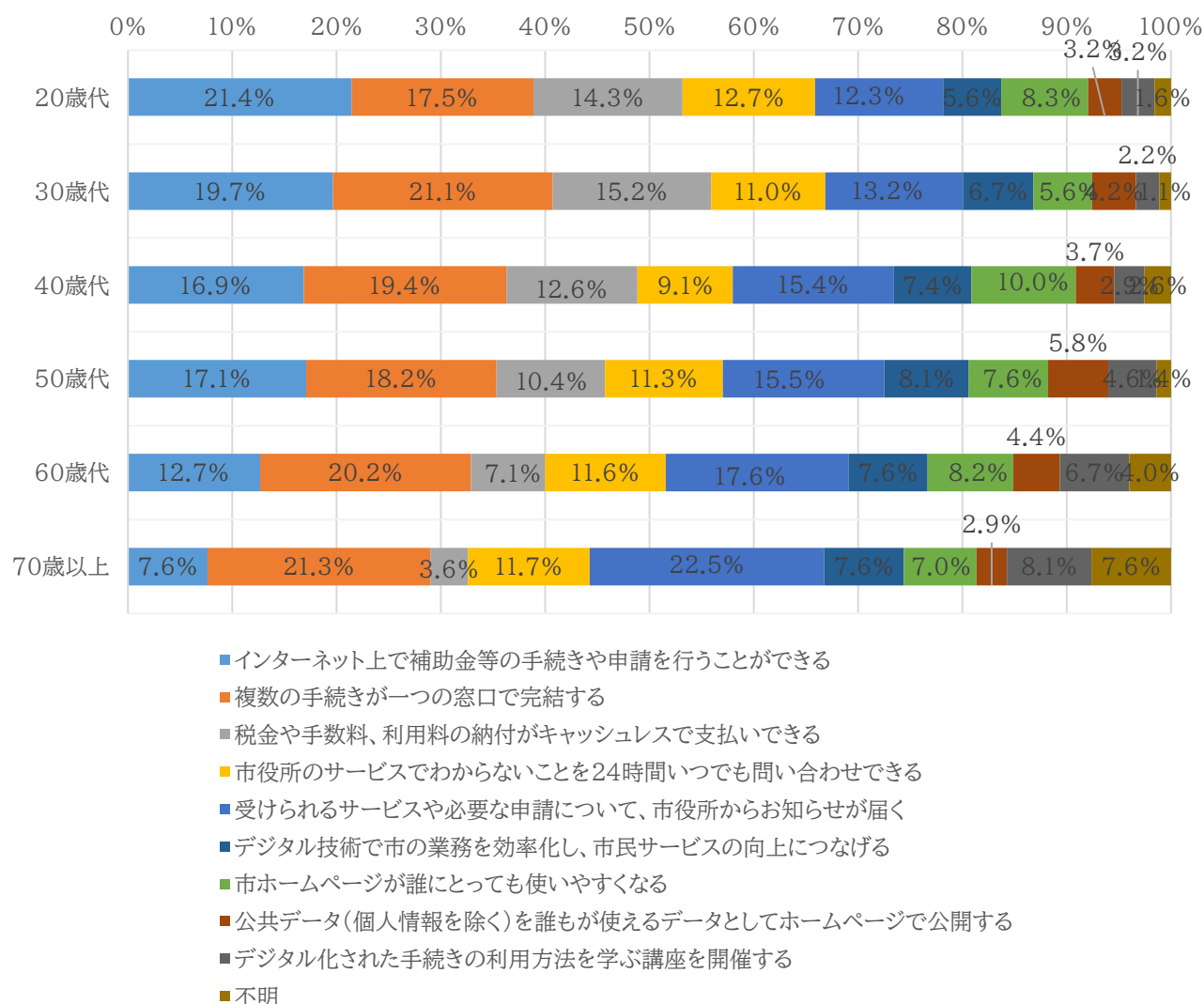
なお、オンライン回答のみで集計した場合、「インターネット上で補助金等の手続きや申請を行うことができる」(72.4%)が最も多くなり、全体集計結果における割合から30%向上した。「税金や手数料、利用料の納付がキャッシュレスで支払いができる」(48.3%)についても約20%向上している。

問51:市が注力すべきデジタル化の取組み(オンライン回答)



年齢別にみると、世代間で割合の変化が大きかったのは、①「インターネット上で補助金等の手続きや申請を行うことができる」、②「税金や手数料、利用料の納付がキャッシュレスで支払いできる」、⑤「受けられるサービスや必要な申請について、市役所からお知らせが届く」となり、①、②は年齢が低いほど、⑤は年齢が高いほど取組の推進を希望する割合が高くなっている。

年齢×問51：市が注力すべきデジタル化の取組み



18. アンケート調査票

★マークのしかた



◆はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

(1) あなたの性別は

- ☐ 男 ☐ 女

(2) あなたの年齢は

- ☐ 20～29歳 ☐ 30～39歳 ☐ 40～49歳
☐ 50～59歳 ☐ 60～69歳 ☐ 70歳以上

(3) あなたのお住まいは

- ☐ 加納岩地区 ☐ 日下部地区 ☐ 八幡地区 ☐ 山梨地区
☐ 日川地区 ☐ 後屋敷地区 ☐ 岩手地区 ☐ 諏訪地区
☐ 中牧地区 ☐ 西保地区 ☐ 三富地区

(4) あなたは、山梨市内（旧3市町村）に住んで通算何年になりますか。

- ☐ 1年未満 ☐ 1年以上5年未満 ☐ 5年以上10年未満
☐ 10年以上20年未満 ☐ 20年以上30年未満 ☐ 30年以上

(5) あなたの職業は（兼業の方は主な職業についてお答えください）

- ☐ 自営業（農林水産業） ☐ 自営業（商工業・サービス業・建設業等）
☐ 自由業（医師・弁護士・税理士・僧侶等） ☐ 会社員
☐ 公務員・団体職員 ☐ パート・アルバイト・内職
☐ 学生 ☐ 専業主婦・主夫 →(7)へ
☐ 無職 →(7)へ ☐ その他（具体的に ）

●(6)は(5)の「あなたの職業」が、「専業主婦・主夫」「無職」以外の方にお尋ねします。

(5)で「専業主婦・主夫」「無職」と答えた方は、(7)にお進みください。

(6) あなたの職場や通学先は

※(5)の「あなたの職業」が農業の方は、主な農地の所在地をお答えください。

- ☐ 山梨市内 ☐ 甲府市 ☐ 笛吹市
☐ 甲州市 ☐ その他山梨県内（国中地域） ☐ その他山梨県内（郡内地域）
☐ その他（ ） 都・道・府・県 市・区・町・村

★マークのしかた



●(7)からは全員におたずねします。

(7) 市の主な施策のうち次の26項目について、あなたが感じている満足度、今後の重要度をおたずねします。すべての項目について、「重要度」と「満足度」それぞれの該当する箇所を選択してください。

		(A)重要度				(B)満足度			
		きわめて重要である	かなり重要である	まあ重要でない	あまり重要でない	満足している	やや満足している	やや満足していない	不満である
1	保健・医療の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2	防災体制の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3	子育て環境の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4	水道の安定供給	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5	高齢者、障害者福祉の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6	防犯体制の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7	義務教育の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8	ごみ処理・環境美化の推進	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9	下水道などの排水処理	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10	歩道等の整備、充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11	身近な生活道路の整備	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12	行財政運営の効率化	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13	国道・県道など幹線道路の整備	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14	開かれた行政の推進	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15	魅力ある商工業の振興	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16	公共交通機関の充実（市営バス等）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17	地域資源を生かした観光振興	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
18	地域特性のある農業・林業の振興	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
19	案内・誘導表示などサインの設置	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
20	公園整備、環境の保全	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
21	文化遺産の保存、地域文化の継承	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
22	公営住宅や宅地の整備	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
23	生涯学習の推進、文化・スポーツの振興	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
24	NPOなど市民活動の支援	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
25	男女共同参画の推進	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
26	太陽光などの自然エネルギーの普及促進	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

- ☐ 山梨市内の他の場所に引っ越したい（引っ越す予定）
☐ 市外に引っ越したい（引っ越す予定）
☐ 一旦市外に引っ越すが、いずれは戻りたい（ 歳頃）
☐ わからない

(9) 鉄道やバスなどの公共交通機関に満足していますか。

- ☐ 満足している ☐ まあ満足している ☐ やや不満である ☐ 不満である

(10) 老後の備えに不安はありますか。

- ☐ 不安がある ☐ やや不安である ☐ あまりない ☐ まったくない

(11) 地域で開催しているスポーツイベントや体育行事に参加していますか。

- ☐ はい ☐ いいえ

(12) かかりつけ医を決めていますか。

- ☐ はい ☐ いいえ

(13) 商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけていますか。

- ☐ はい ☐ いいえ

●(14)～(16)は65歳以上の方におたずねします。65歳未満の方は(1)に進んでください。

(14) 日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ やや感じる ☐ あまり感じない ☐ 感じない

(15) 今、何かに生きがい、やりがいを感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ やや感じる ☐ あまり感じない ☐ 感じない

(16) 訪問診療を受けていますか。

- ☐ 受けている ☐ 受けていない

★マークのしかた



◆防災についてあなたのお考えをおたずねします。

(17) 市の指定避難所や安全な避難場所を知っていますか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

◆地域防災計画に示された指標等についておたずねします。

(18) 災害に強いまちづくりを推進するため、具体的にどのような取り組みが必要とお考えですか。
すべての項目について、あなたのお考えに近いものを選択してください。

		必要度			
		絶対必要 である	かなり 必要である	場合によって 必要である	必要でない
1	地域の自主防災組織の育成・強化	☐	☐	☐	☐
2	避難所や避難経路の周知・整備	☐	☐	☐	☐
3	耐震化の推進など、危険な地域や建物の調査・改善	☐	☐	☐	☐
4	防災情報の伝達体制の整備	☐	☐	☐	☐
5	消防団員の育成・確保	☐	☐	☐	☐
6	救命救急・搬送体制の整備	☐	☐	☐	☐
7	緊急輸送路の確保・整備	☐	☐	☐	☐

(19) 災害用の非常用持ち出し品や備蓄品を用意していますか。

- ☐ 用意している ☐ 用意していない ☐ 今後用意したいと思う

(20) 市や区などが行う自主防災組織の防災訓練や講習会に参加していますか。

- ☐ 参加している ☐ 参加していない ☐ 必要性を感じない

(21) 市の指定避難所や安全な避難場所を確認していますか。

- ☐ 確認している ☐ 確認していない ☐ わからない

(22) 気象情報・防災情報を得る手段として、必要だと思われるものはどれですか。（複数回答可）

- ☐ 防災行政無線放送（屋外放送） ☐ 防災行政無線放送（戸別受信機）
☐ 電子メール配信（自己申請登録型） ☐ SNS（Twitter, Facebook等）
☐ ケーブルテレビ文字放送 ☐ スマートフォンアプリによる配信
☐ その他（具体的に： _____）

(23) あなたのご家庭では浸水・土砂災害の発生に備え、避難するための行動計画をまとめておく「マイタイムライン」について話し合い、作成していますか？

- ☐ している ☐ していない ☐ わからない

- 満足している ○ まあ満足している ○ 普通
○ やや不満である ○ 不満である

- ☐ 満足している
 ☐ やや満足
 ☐ 普通
 ☐ やや不満である
 ☐ 不満である

- ☐ 満足している
 ☐ やや満足
 ☐ 普通
 ☐ やや不満である
 ☐ 不満である

- ☐ 参加している
 ☐ ときどき参加している
☐ あまり参加していない
 ☐ 参加していない

- ① 満足している ② まあ満足している ③ やや不満である ④ 不満である

- よく利用している たまに利用している
- あまり利用していない まったく利用していない

◆第3次山梨市男女共同参画基本計画で示された指標についておたずねします。

(30) 市の子育て支援体制は充実していると思いますか

- ☐ 思う ☐ やや思う ☐ 普通
☐ あまり思わない ☐ 思わない

(31) 次のすべての項目について、あなたのお考え、あるいは認識度、状況に近いものを「はい」・「いいえ」のうち、どちらか選択してください。

		はい	いいえ
1	「男女共同参画社会」という用語を知っている	☐	☐
2	無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）という用語を知っている	☐	☐
3	LGBT、SOGIという用語を知っている	☐	☐
4	「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」という用語を知っている	☐	☐
5	「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」がとれていると感じる	☐	☐
6	ドメスティックバイオレンス（DV）※を受けたことがある	☐	☐
7	「配偶者暴力防止法（DV法）」を知っている	☐	☐
8	ドメスティックバイオレンス（DV）に関する相談窓口があることを知っている。	☐	☐
9	「職場」での男女の地位は平等だと感じる	☐	☐

※ドメスティックバイオレンス（DV）…夫婦・恋人同士など親しい間で身体的・心理的暴力を受けること

◆第3次山梨市健康増進計画、第2期データヘルス計画、第3期特定健診等実施計画に示された指標等についておたずねします。

(32) 市で行う健診（集団健診、人間ドック、個別医療機関健診、がん検診）を受診していますか。

- 受診している →(34)へ 受診していない →(33)へ

●(32)で「受診していない」と答えた方におたずねします。

(33) 受診しない理由を次の中から1つ選択してください。

- ☐ 勤務先で受診している
 - ☐ 問診票が送られてこない
 - ☐ 面倒である
 - ☐ かかりつけ医に定期受診している
 - ☐ その他（具体的に： ）
 - ☐ 市の健診についてよく分からない
 - ☐ 必要性を感じない
 - ☐ 費用がかかる
 - ☐ 新型コロナウイルス感染の不安がある



◆介護保険事業計画に示された指標等についておたずねします。

(34) 認知症になっても地域で生活したいと思いますか。

- ☐ 思う ☐ あまり思わない ☐ 思わない
☐ わからない

(35) フレイルを予防する方法を知っていますか。

※フレイル…健康と要介護の中間で虚弱の状態

- ☐ 知っている ☐ 知らない

◆山梨市成年後見制度利用促進基本計画に示された指標等についておたずねします。

(36) 判断能力の不十分な高齢者等の財産管理や契約行為等を代理人が行う制度である成年後見制度を知っていますか。

- ☐ 内容を知っている ☐ 名前は知っている ☐ 知らない

◆山梨市第2次生涯学習推進計画に示された指標等についておたずねします。

(37) あなたは「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。

※生涯学習…人々が生涯に行うあらゆる学習のこと。

- ☐ 聞いたことはあるが内容はよく分からない ☐ 聞いたことがあり内容も理解している
☐ 聞いたことがない

(38) あなたはこの1年くらいに「生涯学習活動」を行いましたか。行った方は、その目的や理由にあてはまるものを選択してください。（複数回答可）

- ☐ 行っていない ☐ 人生を豊かにするため
☐ その活動が好きだから ☐ 地域や社会をより良くするため
☐ その他（具体的に： ）

(39) あなたは、「教室・講座」、「体育祭・公民館まつり」など地区公民館事業に参加したことがありますか。

- ☐ 参加したことがある ☐ 参加したことがない

(40) あなたは、サークル活動や会議などで地区公民館施設（部屋）を利用したことがありますか。

- ☐ 利用したことがある ☐ 利用したことがない

(41) (39)で「参加したことがある」、(40)で「利用したことがある」と答えた方に伺います。地区公民館をどのくらいの頻度で参加・利用していますか。

- ☐ 週に数回 ☐ 月に数回 ☐ 年に数回

★マークのしかた



(42) (39)で「参加したことがない」、(40)で「利用したことがない」と答えた方に伺います。参加・利用しない理由を下記から選択してください。(複数回答可)

- ☐ 仕事・育児などで時間がない
- ☐ 希望する講座・教室がない
- ☐ 公民館までの交通手段がない
- ☐ 関心・興味がない
- ☐ 公民館があることを知らなかった

(43) あなたはどのような講座・教室を希望しますか。(複数回答可)

- ☐ 健康・スポーツ
- ☐ 家庭生活に役立つ技能
- ☐ 歴史・史跡
- ☐ 防災
- ☐ その他(具体的に:)

(44) あなたは図書館を利用しますか。

- ☐ よく利用する
- ☐ たまに利用する
- ☐ あまり利用しない
- ☐ まったく利用しない

(45) (44)で「よく利用する」「たまに利用する」と答えた方に伺います。どのような目的で図書館を利用していますか。(複数回答可)

- ☐ 閲覧、調べもの、学習
- ☐ イベントへの参加
- ☐ 本の貸出、返却

(46) (44)で「あまり利用しない」「まったく利用しない」と答えた方に伺います。どのような図書館であれば利用しようと思いませんか。

- ☐ イベントが多い
- ☐ 資料(DVD,CDを含む)が充実している
- ☐ その他(具体的に:)

◆歴史文化についておたずねします。

(47) 歴史文化や文化財に関する次のイベントなどに参加したことがありますか。(複数回答可)

- ☐ 地元の祭りや伝統行事
- ☐ 文化財巡りや歴史ウォーク、見学会
- ☐ 歴史や文化財に関する講座や教室
- ☐ 博物館などの展示見学
- ☐ 文化財周辺の清掃や除草など
- ☐ その他()
- ☐ 参加したことがない

(48) 上記への参加頻度(複数の場合は合計回数)を教えてください。

- ☐ 年11回以上
- ☐ 年6回～10回
- ☐ 年1回～5回
- ☐ 2年に1回
- ☐ 3年に1回以下



◆第2次山梨市観光振興計画に示している取組みについておたずねします。

(49) 峡東地域の「葡萄畑が織りなす風景」が日本遺産に認定されていることを知っていますか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

◆市の情報発信についておたずねします。

(50) 市の情報をどこから取得していますか。その他の場合は取得先を記入してください。（複数回答可）

- ☐ 広報やまなし ☐ 市ホームページ
☐ 市公式ツイッター ☐ 市公式LINE
☐ その他（ ）

◆市が行うデジタル化の取組みについておたずねします。

(51) 市が行うデジタル化の取組みについて、今後特に力を入れてほしいと思う取組みはなんですか。（複数回答可）

- ☐ インターネット上で補助金等の手続きや申請を行うことができる
☐ 複数の手続きが一つの窓口で完結する
☐ 税金や手数料、利用料の納付がキャッシュレスで支払いできる
☐ 市役所のサービスでわからないことを24時間いつでも問い合わせできる
☐ 受けられるサービスや必要な申請について、市役所からお知らせが届く
☐ デジタル技術で市の業務を効率化し、市民サービスの向上につなげる
☐ 市ホームページが誰にとっても使いやすくなる
☐ 公共データ（個人情報を除く）を誰もが使えるデータとしてホームページで公開する
☐ デジタル化された手続きの利用方法を学ぶ講座を開催する

(52) その他、市のデジタル化施策についてご意見・ご要望がございましたらご記入ください

★マークのしかた



(53) その他、山梨市のまちづくりや行政運営に関するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください

調査は以上です。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。